

第五次鳴門市総合計画

# 実施計画

平成17年(2005年)度 ~ 平成19年(2007年)度

平成17年度実績まとめ

平成18年9月

鳴 門 市

## 目 次

実施計画の実績の取りまとめについて	1	第3章 安全と安心に包まれた快適な環境のまちづくり	30
総合計画体系図	2	第1節 循環型の地域環境づくり	30
実施計画総括表	5	第2節 いのちを大切にす地域づくり	34
実施計画実績		第3節 安心に包まれた暮らしづくり	39
第1章 交流と連携の舞台を創るにぎわいのあるまちづくり	7	第4章 郷土を愛し思いやりに満ちた次代を担うひとづくり	40
第1節 地域活力の都市基盤づくり	7	第1節 たくましい個性あふれるひとづくり	40
第2節 快適な潤いのある住環境づくり	11	第2節 文化にふれあう感性豊かなひとづくり	46
第3節 創造力に富んだ産業・観光づくり	13	第5章 市民と歩むまちを支える行財政の仕組みづくり	49
第4節 世界に開く情報のまちづくり	18	第1節 市民と協働する開かれたまちづくり	49
第2章 ころ豊かですこやかに暮らせる健康あふれるまちづくり	20	第2節 時代を拓く行財政のシステムづくり	51
第1節 ともに支え合う地域社会づくり	20		
第2節 すくすく育つ生きがいのある福祉のまちづくり	24		
第3節 いきいきと暮らせる健康づくり	28		

# 実施計画の実績の取りまとめについて

1 本市では、第五次鳴門市総合計画に基づき、計画的かつ効率的に行財政を進めるため、向こう3か年の具体的施策・事業を示した実施計画を策定しています。

実施計画の進捗状況を把握し、必要に応じ所要の見直しを行うため、平成17年度末時点での進捗状況をまとめました。

2 個別の各事業について、左側には平成17年度実施計画の内容、右側には平成17年度の実績【実施内容・進捗状況・決算額・計画どおりできなかった理由】を表記しました。

平成16年度から17年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額及び決算額を『』書きで表記しています。

なお、「進捗状況」欄の区分は次のとおりです。

- (1) 前倒し実施 平成18年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒して実施した
- (2) 計画どおり 平成17年度の取り組み目標を達成できた
- (3) 未達成 平成17年度の計画内容を達成できなかった
- (4) 未着手 平成17年度に着手しなかった
- (5) 完了・終了 平成17年度で事業が完了又は終了した

(3)未達成、または(4)未着手の場合は、「計画どおりできなかった理由」欄にその理由を記載しています。

注) 実施計画部分の記載内容について(平成17年度~19年度実施計画策定時の内容です。)

- (1) 事業名欄に「**新**」とあるのは、平成17年度以降の新規事業を表しています。
- (2) 事業名欄に「**重〇-△**」とあるのは、重点プロジェクトに位置付けられている事業を表しています。  
(例:「重9-1」は「重点プロジェクト9の(1)」のこと 左図及びP.4参照)
- (3) 事業の区分が他に重複するものについては、事業名に「(再掲あり)」と記載しています。
- (4) 事業費欄の表示は次の内容を示しています。

平成17年度は当初予算見込額、平成18・19年度は見込額

「-」は、事業費が経常的なもの、または計画事業費のみの算出が困難なもの、未定のものなど

( ) 付きの金額は、市の予算を伴わない事業費

『』付きの金額は、平成16年度から17年度へ繰り越した事業費

< 例図 >

【開かれた行政と市民参画の推	
事務事業名	
重9-1	一層読みや て、掲載 紙の充実
広報誌充実事業	
担当課：秘書広報課	

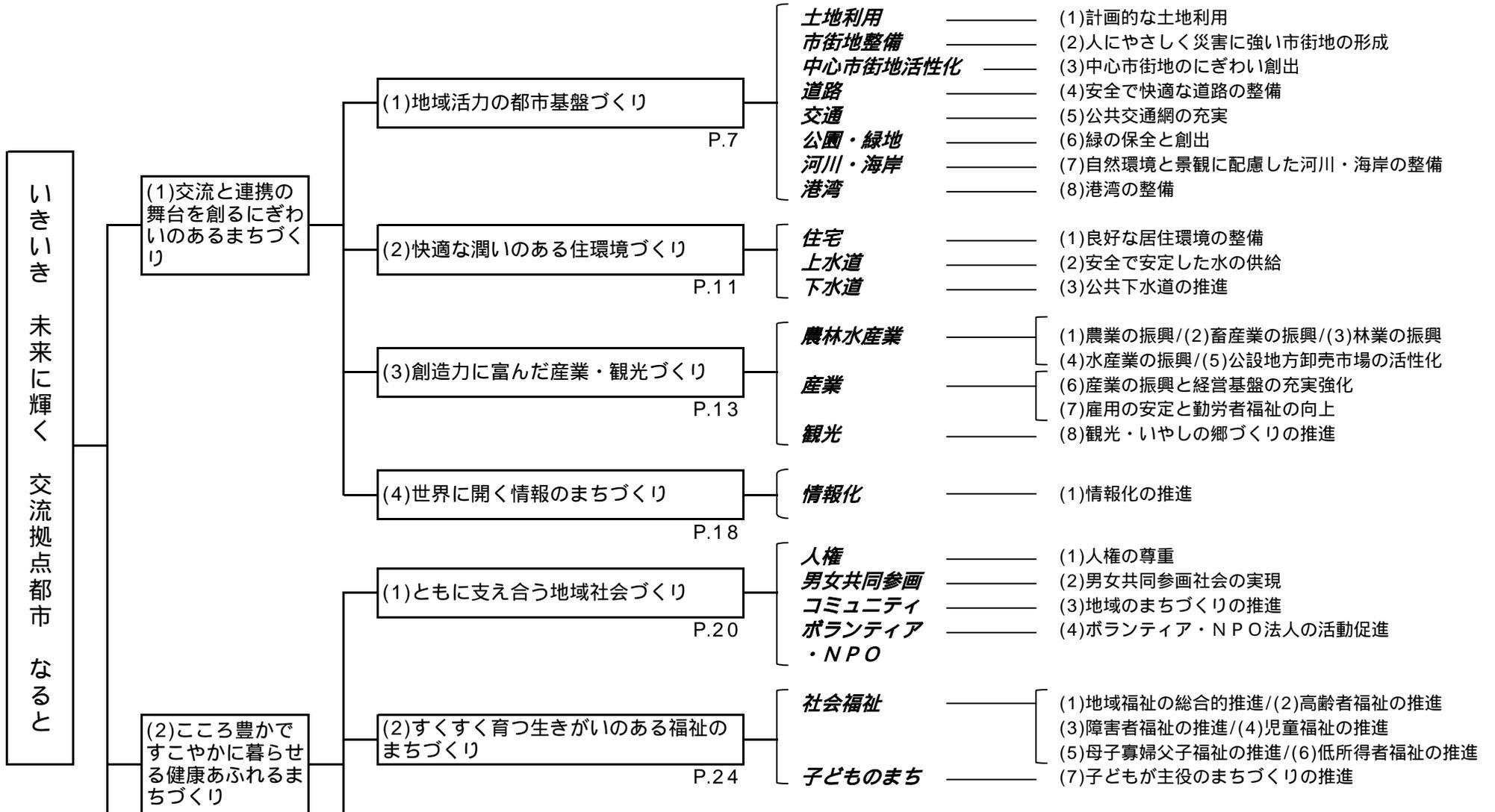
# 総合計画体系図

【将来都市像】 【基本テーマ(大項目)】

【政策(中項目)】

【(小項目)】

【施策】



【将来都市像】 【基本テーマ(大項目)】

【政策(中項目)】

【(小項目)】

【施策】



## 重点プロジェクト（プロジェクト9）

### 1 夢つなぐ「子どものまち」推進プロジェクト

- (1)子育て支援基盤整備の推進
- (2)子どものまち鳴門プランの推進
- (3)子どもの体験活動・ふれあいの拠点づくり

### 2 ともに支え合う保健福祉推進プロジェクト

- (1)「健康なると21」の策定と推進
- (2)お元気 SUN ROOM（健康相談プラザ）の設置
- (3)高齢者・障害者支援と社会参加の促進
- (4)地域コミュニティ活動の推進
- (5)ボランティア・NPO活動の推進

### 3 自然にやさしい環境対策推進プロジェクト

- (1)クリーンセンター建設事業の推進
- (2)最終処分場の確保
- (3)ごみ減量化対策等の推進
- (4)不法投棄対策の推進
- (5)環境諸施策の推進
- (6)火葬場環境整備の推進

### 4 調和と潤いに満ちた都市創造推進プロジェクト

- (1)都市計画マスタープランの策定
- (2)幹線道路の整備促進
- (3)明神日出線改良事業の推進
- (4)ドイツ村公園の整備推進
- (5)木津城山公園の整備推進
- (6)鳴門ウチノ海総合公園の多面的利用
- (7)公共下水道の整備促進
- (8)合併処理浄化槽整備事業の促進

### 5 にぎわい創出・まちの活性化プロジェクト

- (1)「ふるーあ鳴門」交流拠点整備の推進
- (2)広域観光対策の推進
- (3)中心市街地活性化対策の推進
- (4)企業誘致の推進
- (5)地産地消の推進
- (6)産直市の活性化
- (7)漁場・漁港環境の整備促進
- (8)地場産品・地場農産物のブランド化の推進

### 6 未来を拓くひとと文化を育てるプロジェクト

- (1)総合的な教育基本計画の策定と推進
- (2)学校施設・設備の整備促進
- (3)二学期制の導入
- (4)生涯学習・生涯スポーツの推進
- (5)国際・国内交流の推進
- (6)国際交流記念事業の実施
- (7)文化・芸術活動の推進
- (8)大学連携の推進

### 7 なるとe-プラン・情報化推進プロジェクト

- (1)行政情報化の推進
- (2)地域情報化の推進
- (3)広域情報化の推進
- (4)情報通信基盤の整備

### 8 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト

- (1)危機管理・防災意識の醸成と市民防災活動の推進
- (2)危機管理・防災体制の強化と充実
- (3)情報伝達体制の充実
- (4)災害広域応援体制の整備拡充
- (5)公共施設等の耐震化促進
- (6)防災対策の推進
- (7)救急・救命救助高度化の推進

### 9 時代を切り拓く行財政改革推進プロジェクト

- (1)市民参画による行政の推進
- (2)広域行政の推進と市町村合併の研究
- (3)財政の健全化
- (4)行財政運営システムの構築
- (5)分権を担う人材の育成

# 実施計画総括表

(単位：千円)

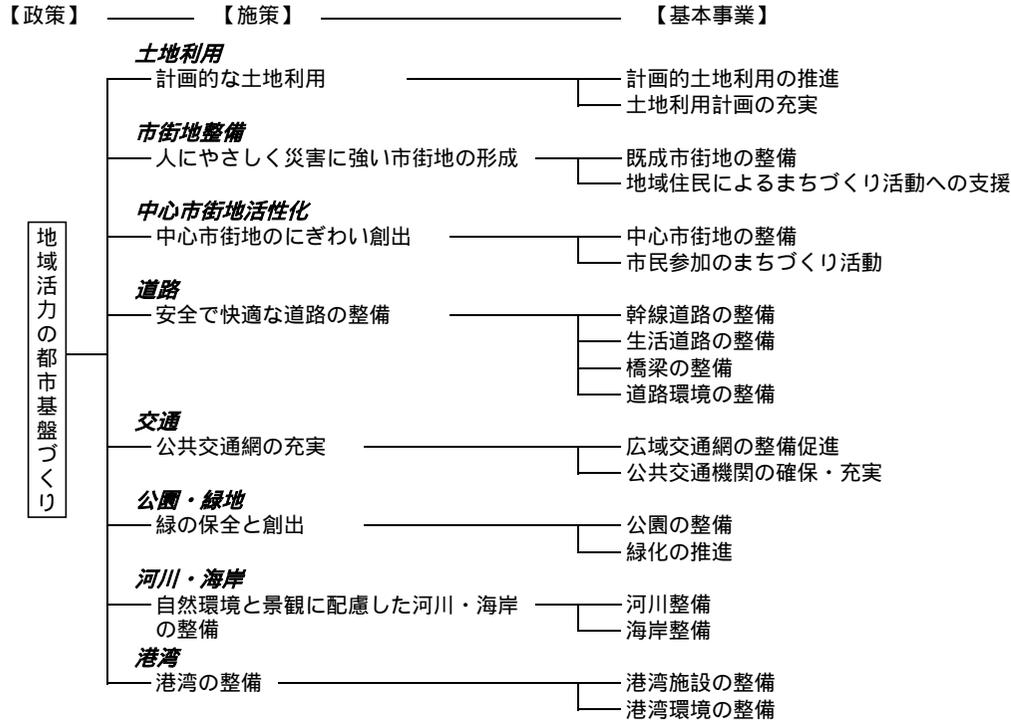
項 目	平成 17年度 事業数	平成16年度から17年度への繰越		平成17年度事業費		進 捗 状 況				
		繰越額	決算額	計画額	決算額	前倒し 実施	計 画 どおり	未達成	未着手	完了 ・終了
1 交流と連携の舞台を創るにぎわいのあるまちづくり										
(1) 地域活力の都市基盤づくり	12	242,072	240,692	571,804	333,308		6	4	1	1
(2) 快適な潤いのある住環境づくり	7	227,619	227,558	981,748	877,389		2	3	2	
(3) 創造力に富んだ産業・観光づくり	14	56,997	56,261	203,350	189,100		11	1		2
(4) 世界に開く情報のまちづくり	10			3,486	18,912		4	2	1	3
2 ところ豊かですこやかに暮らせる健康あふれるまちづくり										
(1) とともに支え合う地域社会づくり	14			17,707	17,299		14			
(2) すくすく育つ生きがいのある福祉のまちづくり	11			73,800	74,184		10		1	
(3) いきいきと暮らせる健康づくり	4			11,345	10,549		4			
3 安全と安心に包まれた快適な環境のまちづくり										
(1) 循環型の地域環境づくり	12	439,948	340,749	2,948,763	1,683,789		6	5		1
(2) いのちを大切にす地域づくり	19			250,463	163,082		16	2	1	
(3) 安心に包まれた暮らしづくり	2			1,365	523			1		1
4 郷土を愛し思いやりに満ちた次代を担うひとづくり										
(1) たくましい個性あふれるひとづくり	24	56,431	51,198	72,216	73,909	1	18	1		4
(2) 文化にふれあう感性豊かなひとづくり	10			18,283	17,143		6	3		1
5 市民と歩むまちを支える行財政の仕組みづくり										
(1) 市民と協働する開かれたまちづくり	7			11,009	10,447		5	1		1
(2) 時代を拓く行財政のシステムづくり	9			16,697	15,097		9			
1 交流と連携の舞台を創るにぎわいのあるまちづくり	43	526,688	524,511	1,760,388	1,418,709		23	10	4	6
2 ところ豊かですこやかに暮らせる健康あふれるまちづくり	29	0	0	102,852	102,032		28		1	
3 安全と安心に包まれた快適な環境のまちづくり	33	439,948	340,749	3,200,591	1,847,394		22	8	1	2
4 郷土を愛し思いやりに満ちた次代を担うひとづくり	34	56,431	51,198	90,499	91,052	1	24	4		5
5 市民と歩むまちを支える行財政の仕組みづくり	16	0	0	27,706	25,544		14	1		1
合 計	155	1,023,067	916,458	5,182,036	3,484,731	1	111	23	6	14

「再掲」及び「市の予算を伴わない事業」については、事業数に含めているが、事業費には含まれていない。

平成17年度事業費の「計画額」は、実施計画作成時の事業費である。

# 実施計画実績

第1章 交流と連携の舞台を創るにぎわいのあるまちづくり  
第1節 地域活力の都市基盤づくり



【計画的な土地利用（土地利用計画の充実）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重4-1 鳴門市都市計画マスタープラン策定業務	平成16年度に決定予定の徳島東部都市計画との整合性を図りながら、都市計画マスタープランの見直しを行う。			▶	徳島県との委託協定のもとで、平成18～20年度の3力年で都市計画基礎調査（法定調査）を行なうことになり、この調査結果をもとに平成21年度以降に鳴門市都市計画マスタープランを策定する予定である。	進捗状況 計画どおり	
担当課：都市住宅課		調査・検討	-	-		決算額 -	

【中心市街地のにぎわい創出（中心市街地の整備）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重5-3 中心市街地活性化推進事業	鳴門市中心市街地活性化基本計画に基づき、鳴門市の特色を活かした中心市街地の活性化を推進する。				中心市街地活性化基本計画に基づき、関係機関と協議を重ね連携を深めていくとともに、中心商店街への利便性を向上させるために鳴門駅の整備計画を策定した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：商工観光課		継続 29	20	20		決算額 29	

【安全で快適な道路の整備（幹線道路の整備）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
鳴門市道路整備プログラム策定業務	都市計画道路整備プログラムを策定する。				調査・検討	進捗状況 未着手	徳島県において、都市計画道路の見直し専門委員会を立ち上げ、都市計画道路の見直しの基本計画を策定中であり、本市としてもこのガイドラインに基づいた道路網再編計画を作成する方針である。
担当課：都市住宅課		-	-	-		決算額 -	
重4-2 四国横断自動車道周辺対策事業	四国横断自動車道の建設について、各地元対策協議会と設計協議などを進め、周辺対策工事に着手する。				周辺対策工事 着工 『43,360』 117,560	進捗状況 計画どおり	平成16年度繰越事業：土地改良2事業 平成17年度事業：道路対策7事業、土地改良4事業、環境改善1事業の12事業を実施した。
担当課：高速道路対策課			順次施工 126,400	139,600		決算額 『43,357』 113,005	
重4-2 高速道路整備支援事業	13次区間(小松島～鳴門間)において、高速道路の建設に伴い必要な側道等の整備を行う。				設計協議/調査測量など 106,215	進捗状況 未達成	地元との協議に時間を要したため。
担当課：高速道路対策課				順次施工 13,300		決算額 5,636	

【安全で快適な道路の整備（生活道路の整備）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重4-3 明神日出線改良事業	狭あいでの通行に支障をきたしている同市道について、拡幅など改良工事を行う。	継続 『140,560』			明神日出線地方道路整備工事 施工延長 L = 231.1m 明神日出線調整池工事 施工延長 L = 50.0m 明神日出線道路改良関連工事	進捗状況 未達成 決算額 『139,984』	国費対象事業については、工事の発注に先立ち、地元の協力・理解が得られず、年度内の完成が見込めなくなったため繰越措置をした。
担当課：土木課		210,000	150,500	163,000		97,004	

【公共交通網の充実（公共交通機関の確保・充実）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
市営バス事業の経営改善	市営バス事業の経営改善による生活交通の確保・充実を図る。	あり方についての決定			駅前営業所を民間業者に賃貸し、業務を民間委託するなど資産の有効活用・業務の効率化を進めた。	進捗状況 未達成 決算額 -	今後の事業運営の指針となる「運輸事業基本計画」を策定するにあたり、市民や有識者の意見を反映させるため、運輸事業審議会の設置や路線ごとの利用者懇談会を行うこととしたため。（平成18年度策定予定）
担当課：運輸事業課		-	-	-			

【緑の保全と創出（公園の整備）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重4-5 木津城山公園整備事業	衛生センター周辺整備事業の一環として、市民の憩いの場としての公園を整備する。	整備工事 『28,441』			平成16年度繰越事業：6号石積工 L=29.4m、1号・2号擬石階段工、3～5号階段工 平成17年度事業：四阿（あずまや）1棟、法面シート及び植生シート275㎡	進捗状況 計画どおり 決算額 『28,441』	
担当課：環境政策課・公園整備事務所		20,000	80,000	92,000		9,544	
重4-4 ドイツ村公園整備事業	国際・地域交流の拠点づくりの一環として、道の駅や菩提樹の森などドイツ村公園の整備事業を進める。	継続 『16,492』			平成16年度繰越事業：ドイツ村公園整備用地購入2,513.18㎡、工事施工延長29.1m、もたれ式擁壁工27.4m 平成17年度事業：ドイツ村公園整備用地購入2,094.87㎡	進捗状況 計画どおり 決算額 『15,691』	
担当課：公園整備事務所		39,000	20,000	20,000		34,600	

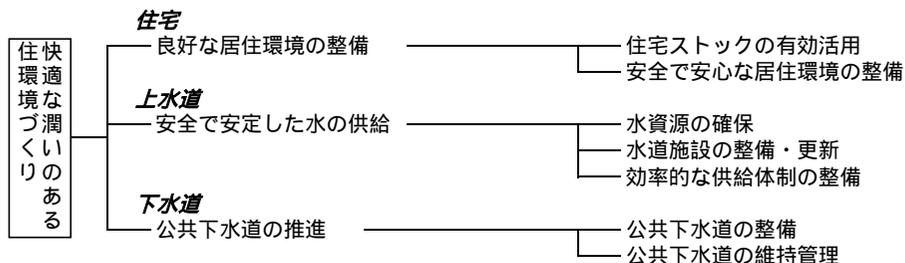
【自然環境と景観に配慮した河川・海岸の整備（河川整備）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重8-6 河川改良事業 担当課：土木課	災害が発生するおそれのある危険な箇所について、緊急性の高いものから改修を順次行う。	継続 3,000	3,000	3,000	萩原地区排水路改良工事を実施した。	進捗状況 計画どおり 決算額 2,221	
重8-6 排水機場整備事業 担当課：土木課	老朽化した排水機場のポンプ・発電機などについて、計画的に更新等を行う。	継続 『7,989』 27,000	50,000	50,000	林崎第2排水機場改良工事(平成16年度繰越分) 板屋島排水ポンプ・板屋島フラップゲート 大久保排水機場・林崎第1排水機場 明神式軒家地区排水機場 林崎第1排水機場スクリーン 林崎第1排水機場6号ポンプ	進捗状況 未達成 決算額 『7,989』 22,822	更新の計画の予定のない林崎第1排水機場6号ポンプが、年度途中で故障し修理不可能となり、早急に更新しなければ浸水被害に対応できないため施工した。大型ポンプは受注工場製作であり製作に不測の日時を要するため繰越措置をした。
新 重8-6 日出地区排水機場整備事業 担当課：土木課	日出地区の浸水対策のため、排水機場の整備を行う。	実施 『5,230』 49,000			日出地区排水機場整備工事 日出地区排水機場整備に伴う管渠設置	進捗状況 完了・終了 決算額 『5,230』 48,447	

第2節 快適な潤いのある住環境づくり

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【良好な居住環境の整備（住宅ストックの有効活用）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
鳴門市営住宅ストックの有効な活用 担当課：都市住宅課	鳴門市営住宅ストック総合活用計画に基づき、年次的・効率的に住環境の改善に努める。	継続			事業の進め方について検討を行った。	進捗状況 未達成 決算額 -	事業の進め方の検討に時間を要したため。

【良好な居住環境の整備（安全で安心な居住環境の整備）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重8-5 木造住宅耐震診断支援事業 担当課：都市住宅課	昭和56年の新耐震基準以前の木造住宅について、国・県の補助も得ながら耐震診断希望者に対し支援を行う。	継続 3,818	3,810	3,810	耐震診断を希望する90戸に対して支援した。	進捗状況 計画どおり 決算額 2,738	
重点密集市街地改良事業 担当課：都市住宅課	小規模住宅地区改善事業制度等を活用し、不良住宅を除去するとともに、避難経路・場所の整備を行う。	継続				進捗状況 未着手 決算額 -	基礎調査や課題の把握に時間を要したため。

【安全で安定した水の供給】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
水道ビジョンの作成	「安全でおいしい水」を安定的に供給するという水道の使命を全うするため、鳴門市水道のあるべき姿に向かっての指針を策定するとともに、上水道基本計画の見直しを行う。	具体的施策・方策の検討・策定/上水道基本計画の一部見直し 5,000			水道ビジョンの素案を作成し、パブリックコメントによる意見募集を行った。	進捗状況 未達成 決算額 4,410	パブリックコメントを答申に反映させるため最終審議会がパブリックコメント期間終了後になり、年度内に完了できなかった。
担当課：水道事業課							

【安全で安定した水の供給(水道施設の整備・更新)】

(単位：千円)

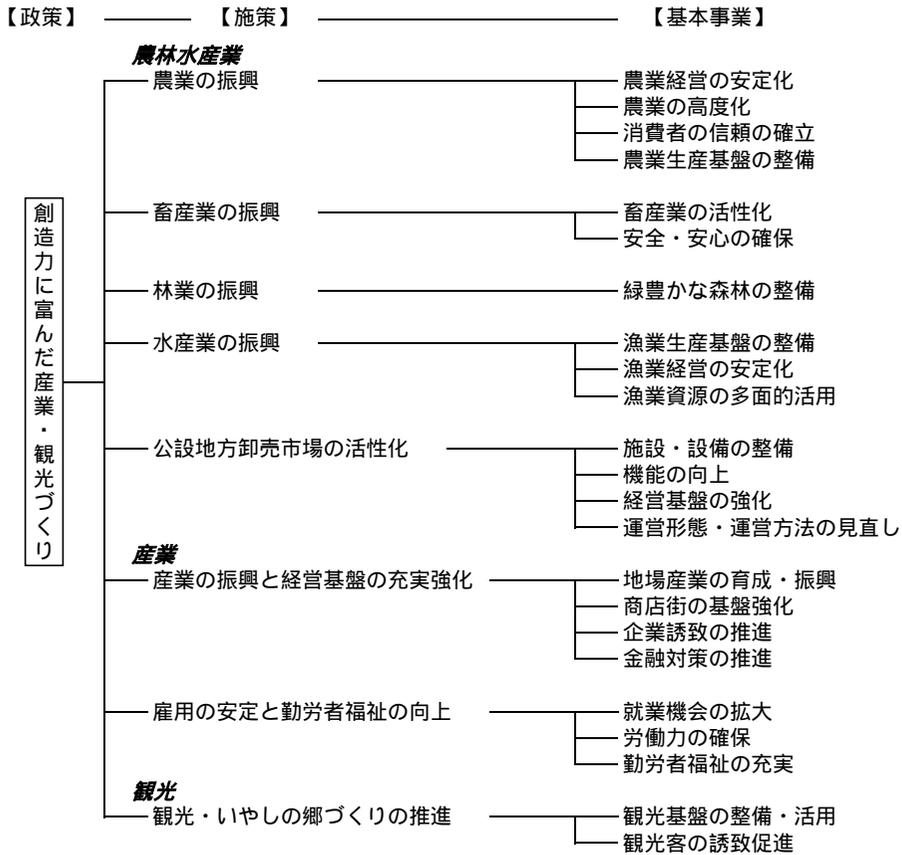
事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重8-5 水道施設耐震診断	水道施設の耐震診断を行い、その結果により耐震補強工事などを検討する。	継続 3,000	3,000	-		進捗状況 未着手 決算額 0	耐震診断を予定していた施設にアスベストの施工が確認され、除去工事を優先させたため耐震診断が年度内に実施できなかった。
担当課：水道事業課							

【公共下水道の推進(公共下水道の整備)】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重4-7 旧吉野川流域下水道事業	生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、平成20年度の一部供用開始を目標に、流域下水道の整備を促進する。	継続 445,930	569,000	564,000	幹線官渠整備工事、最終処理場地盤改良工事	進捗状況 計画どおり 決算額 450,690	
重4-7 公共下水道事業	旧吉野川流域下水道事業の進捗に合わせて、本市内における公共下水道事業を進める。	幹線及び取り付け管工事他 『227,619』 524,000	784,000	872,000	平成16年度第9工区管渠築造工事他(平成16年度繰越分) 斎田・里浦幹線他一線管渠築造工事他	進捗状況 未達成 決算額 『227,558』 419,551	地元及び関係機関との協議に不測の日時を要したため、工事が遅れ繰り越し措置を行った。
担当課：下水道課							

第3節 創造力に富んだ産業・観光づくり



【農業の振興（農業の高度化）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重5-5-6 産地育成事業	ウチノ海総合公園において、漁業者・農業者の連携により、本市農水産物の直販を行い、生産者と消費者の顔の見える関係を確立しながら、本市特産物の消費拡大を図る。			→	H17.10.23第1回新鮮市開催 販売者数 5店 来場者数 約700名 H18.3.26第2回新鮮市開催 販売者数 7店 来場者数 約2,000名	進捗状況 計画どおり	
担当課：農林水産課		イベント 386	700	-		決算額 374	
重5-5 地産地消推進事業	エコ栽培・減農薬など、安心・安全な農産物の生産拡大の推進により、地域消費者の地元食材に対する安全意識の向上と生産供給体制の強化を図ること等により、地産地消を推進する。			→	関係機関と協議を行うと共に、生産者、農協等の連携により直売所などにおいて、新鮮で安心な地元食材を提供することにより、地元食材の消費を促進した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：農林水産課		実施 -	継続 -	-		決算額 -	

【農業の振興（消費者の信頼の確立）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重5-8 ブランド産地育成事業 (地場産品・地場農産物のブランド化の推進)	本市の風土に特化した農産物を品質・管理体制等の面から「鳴門ブランド」としてブランド化を促進し、市場・消費者・実需要者に不動の信頼を得る。			→	ブランド3品目（甘藷、ラッキョウ、梨）の各販売検討会・研修会の開催、宣伝販売、先進地視察、マーケティング活動、パンフレット・ポスター・カレンダー作成 戦略会議：鳴門、松茂地域ブランド戦略会議・専門部会開催	進捗状況 計画どおり	
担当課：ブランド化推進室（農林水産課）		実施 1,800	継続 1,000	1,000		決算額 1,700	

【農業の振興（農業生産基盤の整備）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
大津東部圃場整備事業	大津東部地区における県営かんがい排水事業の実施により、優良農地の整備・確保を行う。（事業主体：大津東部土地改良組合）			→	整地工 0.02ha 道路工 L=142.0m 排水路 L=57.8m 測量及び試験量 1.0式 換地費 1.0式	進捗状況 完了・終了	
担当課：耕地課		完了 23,000				決算額 21,800	

【林業の振興（緑豊かな森林の整備）】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<b>新</b> 鳥獣被害対策事業(捕獲檻の設置・管理、電気柵設置)	近年、増加している野生鳥獣からの被害防止策として、捕獲檻の拡充や防護柵等の整備を計画的に図ること等により、地域住民の安全な生活と農作物への被害防止体制を確立しながら個体管理に努め、野生生物との共生を図る。				イノシシ捕獲檻4基、サル捕獲檻2基増設し、三地区(受益面積17.15ha)にイノシシ防護用電気柵整備の補助金を交付した。有害鳥獣駆除班によりイノシシ：93頭、サル：37頭、カラス：104羽を駆除した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：農林水産課	捕獲檻の導入/電気柵の設置	1,834	700	700		決算額 3,011	

【水産業の振興（漁業生産基盤の整備）】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<b>重5-7</b> 漁場環境保全創造事業	漁業環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲高の減少対策として、掃海事業を実施し、漁業機能の回復に努める。				徳島北部底曳き網協会所属99隻により、播磨灘沖で10.5km <sup>2</sup> を漁具を使って79m海底沈殿物を除去し、処分を行った。	進捗状況 計画どおり	
担当課：農林水産課	継続	5,290	5,290	5,290		決算額 4,407	
<b>重5-7</b> 大浦地区地域水産物供給基盤整備事業	平成元年度に着手後、北防波堤、東護岸、東防波堤等の整備を進めてきた。引き続き整備計画に基づき計画的に事業を実施する。				大浦地区地域水産物供給基盤整備工事 北防波堤L=123.8m 消波工N=238個(4t型) 消波工N=238個(3t型) 据付	進捗状況 計画どおり	
担当課：土木課	継続	50,000	50,000	50,000		決算額 50,000	
<b>重5-7</b> 撫佐漁港関連道整備事業	港へのアクセス及び漁港への流通システムの整備のため漁港関連道整備を行い、漁獲物の流通及び漁業資材の輸送の合理化によって、漁港機能充実と漁業生産の近代化を図る。				撫佐漁港関連道整備工事 施工延長L=745.0m	進捗状況 完了・終了	
担当課：土木課	完了 『56,997』 100,000					決算額 『56,261』 87,000	

【産業の振興と経営基盤の充実強化（地場産業の育成・振興）】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<b>重5-8</b> 伝統的工芸品産業振興事業	平成15年9月に国の伝統的工芸品に指定された大谷焼について、伝統的な技術・技法の保護に努め、大谷焼陶業協会とともに振興計画を策定、推進し産地振興を図る。				東京の全国伝統的工芸品センターにおいて、10月6日から18日まで「阿波の焼物 大谷焼展」を開催し、普及、宣伝に努めた。	進捗状況 計画どおり	
担当課：商工観光課	計画推進	1,000	1,000	1,000		決算額 1,000	

【産業の振興と経営基盤の充実強化（企業誘致の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重5-4 企業誘致推進事業	J T跡地への日亜化学工業の工場誘致をはじめ、県との連携等による県内外の優良企業の誘致により、就業機会の増大や地域経済の活性化、市民所得の向上など、活力ある街づくりを推進する。	継続	誘致活動の継続/日亜化学工場の誘致	誘致活動の継続	日亜化学工業の誘致については、平成18年8月操業に向け、跡地と建物整備中。ソフトノミックスパークへの誘致については、県主催のビジネスフォーラムで県外への企業誘致活動を行い、パンフレットを作成し発送するなどPR活動を行った。	進捗状況 未達成	日亜化学工業の誘致については、操業に向け進行しているが、ソフトノミックスパークへの誘致活動については、進出等の問い合わせがあり誘致に努めたが、価格等を理由に難色を示され、結果として企業誘致につながらなかった。
担当課：商工観光課		740	740	740	決算額 513		

【雇用の安定と勤労者福祉の向上（就業機会の拡大）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
鳴門地域雇用機会増大促進支援事業	鳴門市と板野郡4町（藍住町、板野町、北島町、松茂町）の雇用機会の創出を目的に設立された、鳴門地域雇用機会増大促進支援協議会の活動を支援することにより、鳴門市における雇用の増大を図る。	事業の実施支援			(財)高年齢者雇用開発協会より委託を受けた鳴門地域雇用機会増大促進支援協議会が、雇用増大のための4事業を行い、市として当協議会の活動の支援を行った。各事業とも周知が広まり雇用創出50名という成果を得た。	進捗状況 計画どおり	
担当課：商工観光課		-	-	-	決算額 (25,309)		

【観光・いやしの郷づくりの推進（観光基盤の整備・活用）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重5-1 ふるーあ鳴門交流拠点整備	高速鳴門バス停留所及び周辺エリア（ふるーあ鳴門）の機能充実と環境整備の検討を進め、本州と四国を結ぶ交流拠点としてのハブターミナル化を目指す。	継続			高速鳴門バス停留所の上り線乗降口までの高低差解消のためのエレベーター設置(バリアフリー化)等、ふるーあ鳴門の整備を基幹事業とする「都市再生整備計画」を国土交通省に提出した。同計画では、ふるーあ鳴門を起点とした市営バス「鳴門公園線」と「大麻線」を結ぶ観光周遊バスの社会実験運行についても提案し、事業実施に向けての財源確保に努めた。	進捗状況 計画どおり	
担当課：商工観光課		-	-	-	決算額 -		

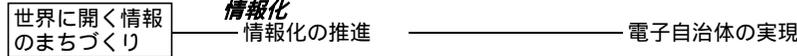
【観光・いやしの郷づくりの推進（観光客の誘致促進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<p>重5-2</p> <p>瀬戸内四都市広域観光推進事業</p> <p>担当課：商工観光課</p>	<p>神戸市、倉敷市、琴平町、鳴門市の四都市が手を結び、魅力の高い広域の周遊ルートを設定し、訪日外客を含む全国からの観光客を対象とした、共同による広域観光誘致事業を実施し、圏域への観光客の誘致を図る。</p>	<p>誘致宣伝等事業実施</p> <p>2,033</p>	<p>2,060</p>	<p>2,040</p>	<p>瀬戸内海の多島美の自然を満喫しながら四都市の魅力ある観光地をめぐる広域的なクルージングモニターツアーの実施に向けての調査・検討を行った。東京都及び倉敷市において、四都市合同の観光PRキャンペーンを実施するとともに協会ホームページにより誘致宣伝を行った。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p> <p>決算額 2,048</p>	
<p>重5-2</p> <p>観光情報センター及び観光コンベンションの充実</p> <p>担当課：商工観光課</p>	<p>観光情報センターの情報提供の充実、コンベンションの誘致促進、体験型観光による観光客誘致を図る。</p>	<p>継続</p> <p>17,267</p>	<p>13,590</p>	<p>13,590</p>	<p>鳴門市観光情報センターについては、効果的・効率的な管理運営を図るため指定管理者の募集選定を行うとともに、窓口や情報端末を利用し、利用者の視点に立った観光情報の提供を行った。また、鳴門市観光コンベンション(株)を窓口として、スポーツ大会や会議の誘致に努め、15件のコンベンション開催支援助成を行った。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p> <p>決算額 17,247</p>	

第4節 世界に開く情報のまちづくり

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【情報化の推進（電子自治体の実現）】

（単位：千円）

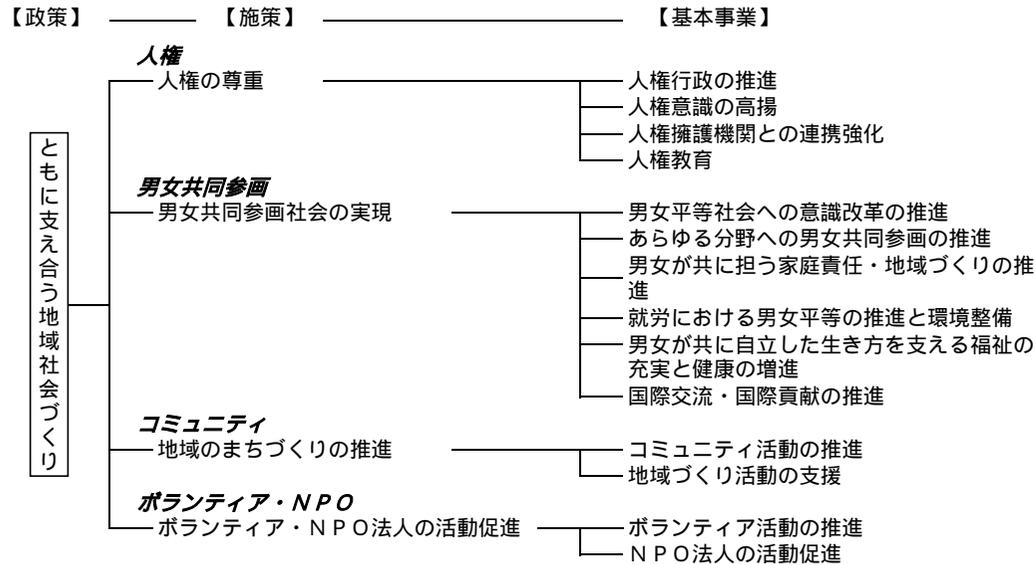
事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績			
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容	計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
<p>重7-1</p> <p>総合文書管理システムの導入</p> <p>担当課：総務課</p>	<p>行政事務の効率化・高度化や経費節減、ペーパーレスの推進、情報開示への対応等を実現していくために文書管理システムの導入を図る。</p>	<p>「鳴門市文書電子化計画（仮称）」の策定</p>	<p>導入実験</p>	<p>電子決裁等の機能を順次運用/他システムとの連携を強化</p>	<p>県と市町村でつくる徳島県・市町村情報化推進協議会で、電子自治体共同システムの構築を共同アウトソーシングにより進めており、文書管理システム導入への課題の整理・検討を進めた。なお、市公文書の電子化計画は未策定である。</p>	<p>進捗状況 未達成</p> <p>決算額 -</p>	<p>共同開発による文書管理システムの開発が遅れており、本市の導入について検討することができなかった。</p>	
<p>重7-1</p> <p>共同受付システムの確立（電子申請・届出システム）</p> <p>担当課：総務課</p>	<p>市民に対する行政サービスの向上と、行政事務の効率化・高度化のため、24時間、365日、オンラインで申請・届出の手続が可能となる電子申請・届出システムを構築する。</p>	<p>順次開発/運用</p>	<p>2,771</p>	<p>2,700</p>	<p>2,700</p>	<p>文書管理システムと同様に徳島県・市町村情報化推進協議会で共同アウトソーシングにより進めている。平成15年度にシステム開発を行った26手続のうち、犬の登録関係、所得・課税証明書、国民健康保険関係の申請等は、それぞれ運用を開始しており、残りの手続について順次運用を開始していくための開発を進めた。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p> <p>決算額 2,771</p>	
<p>重7-1</p> <p>電子入札導入事業</p> <p>担当課：契約管財課</p>	<p>公共工事などの受発注手続きの透明性を高めるため、電子入札を導入する。</p>	<p>継続</p>	<p>システム構築に着手/民間事業者への説明</p>	<p>一部工事から試行</p>	<p>-</p>	<p>徳島県において導入を推進している電子入札システムへの参加団体は、平成17年度には鳴門市のみであり、システム・経費等を考えた場合割高であるので導入については現在費用対効果を再度検討し導入時期の延期、或いは導入そのものを再検討中である。</p>	<p>進捗状況 未着手</p> <p>決算額 -</p>	
<p>重7-1</p> <p>公有財産管理システムの構築</p> <p>担当課：契約管財課</p>	<p>法定外公共物管理システムをベースに、財産管理システムを構築し、市有財産の一元化を進める。</p>	<p>システムの構築/データ入力</p>	<p>525</p>	<p>-</p>	<p>-</p>	<p>土地・建物の財産管理システムの入力システムは整った。各課で取得・処分した財産について、随時管理システムへの入力を行った。処理件数:148件</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p> <p>決算額 499</p>	
<p>重7-1</p> <p>市ホームページ整備・拡充</p> <p>担当課：情報システム室（企画情報課）</p>	<p>市民生活に必要な最新の情報を提供できる環境の整備を行い、1課1ホームページの作成・運用、携帯電話にも対応した災害情報の提供などを進める。</p>	<p>内容の充実</p>	<p>-</p>	<p>継続</p>	<p>-</p>	<p>ホームページの内容の充実につとめた。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p> <p>決算額 -</p>	

【情報化の推進（電子自治体の実現）続き】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重7-1 IT講習会開催事業	地域ボランティアによるIT講習会を開催し、市民の情報活用能力の向上を図るための仕組みづくりを推進する。	実施 →			地域ボランティア「まうすの会」により図書館にてIT講習会を開催した。	進捗状況 完了・終了 決算額 -	
担当課：情報システム室（企画情報課）		-					
重7-2 地域ポータルサイトの整備	民間主体による地域に密着した多くの情報の提供や、市民のだれもが情報を簡単に受発信できる環境整備を支援する。	継続		→	協議会の設置や、補助事業によるサイト開設について検討を行ったが、民間において自主運営されているポータルサイトやソーシャルネットワークサービスの成長など技術革新がめざましいことから、今後官民の役割を見直すため、当初計画を一旦終了することとした。	進捗状況 完了・終了 決算額 -	
担当課：情報システム室（企画情報課）		-	-	-			
重7-4 庁内LAN・情報機器の整備	意思決定の迅速化や業務改善、事務処理の効率化を図るため、庁内LANの強化・充実と職員一人1台のパソコン整備を進める。	整備推進		→	リースによるPC及びネットワーク機器導入とLG-WAN設備の整備に加え庁内LANの強化として、ウィルス対策ソフトの更新と展開作業を行った。	進捗状況 計画どおり 決算額 15,452	
担当課：情報システム室（企画情報課）		-	-	-			
重8- 情報資産の遠隔地保管	本市が保有する情報資産の保護のため、鳴門市個人情報保護条例、鳴門市情報セキュリティポリシーの適切な運用に努め、情報資産の遠隔地保管の実現をめざす。	実施	継続	→	高松市内のデータ保管センターにて本市の情報システムのデータ保管を行う体制を確立した。今後は継続して保管を行っていく。	進捗状況 完了・終了 決算額 190	
担当課：情報システム室（企画情報課）		190	190	190			
重7-3 広域情報化システムの構築	隣接する地方自治体と連携・協力し、行政区域を越えて利用できる情報システムの構築を進め、市民サービスの質的向上を図る。	継続		→	近隣の自治体への働きかけや庁内各部署と協議し、市民サービスの質的向上につながる共同システムの検討を行った。	進捗状況 未達成 決算額 -	検討を進めたが、具体的内容の協議に至らなかった。
担当課：企画情報課		-	-	-			

第2章 ころ豊かですやかに暮らせる健康あふれるまちづくり  
 第1節 ともに支え合う地域社会づくり



【人権の尊重（人権行政の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
人権文化祭の開催 担当課：人権福祉センター	幼稚園、小・中・高等学校、行政及び市民による人権問題に関する作品の展示など、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進するため開催する。				11月12日(土)～20日(日)の間、人権福祉センター等において、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進するために、幼・小・中・高・行政及び市民による人権問題に関する作品を展示し啓発に努めた。来館者数では2004年で6,025人、2005年で7,146人と19.1%のアップ率であった。	進捗状況 計画どおり	
		継続				決算額 1,006	
		1,064	1,060	1,060			

【人権の尊重（人権意識の高揚）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
人権セミナー・人権地域フォーラムの開催	「人権」に関して理解と認識を深め、人権意識を高めるため開催する。	セミナー・フォーラムの開催/市人権協ヘフォーラムの運営委託			人権セミナー：「さまざまな人権」を研修課題に、7/2～23に4回開催し、広く一般市民への啓発により人権に対する意識改革を行った。 人権地域フォーラム：鳴門市と近隣4町の共催で「ひとごと」から「わがこと」へをテーマにパネルディスカッション方式での広域的な人権研修を開催した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：人権推進課・人権教育課		464	460	460	決算額 495		
CATVを活用した人権啓発	人権尊重の理念をより多くの市民により効果的に伝えるため、人権セミナーや男女共生セミナー等を録画放映するなど、CATV（ケーブルテレビ）を活用した人権啓発を行う。	継続			CATV（ケーブルテレビ）で人権セミナー、男女共生セミナー、男女共同参画リーダー養成講座、人権コンサートを録画放映し、市民への人権啓発を行った。	進捗状況 計画どおり	
担当課：人権推進課・人権教育課		-	-	-	決算額 -		
人権擁護委員との連携	鳴門地区人権擁護委員会と共に街頭啓発や人権相談等を行い、人権思想の普及啓発及び人権擁護に関する活動を推進する。	継続			鳴門地区人権擁護委員会による人権相談を年13回開催、市内幼稚園、小学校へ「人権の花」苗等を贈呈し、育てることにより一人ひとりの人権意識を高めた。また6月に文化会館前において街頭啓発を行った。	進捗状況 計画どおり	
担当課：人権推進課		155	150	150	決算額 139		
啓発資料「わたしたちの人権問題」の全戸配布	人権問題を身近な問題と捉えてその解決に向けて主体的に取り組む市民を育成するため、身近な人権問題の資料を作成し、啓発資料として市内全戸に配布を行う。	継続			リーフレットを26,000部作成し、全戸配布した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：人権教育課		750	750	750	決算額 686		

【人権の尊重（人権教育）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
人権教育研究大会の開催	これまでの同和教育・啓発の手法を生かしながら、本市における人権教育・啓発を構築、実践する大会として継続していく。	継続			大麻中学校区内の幼・小・中学校と北灘の長寿寺保育園で研究大会を開催するとともに、大会誌を作成した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：人権教育課		869	860	860	決算額 676		

【人権の尊重（人権教育）続き】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
鳴門市人権教育推進協議会への支援	本市における社会人権教育推進の中核をなす鳴門市人権教育推進協議会の活動への支援を継続して行う。				教育委員会と共催し、人権コンサルト・人権地域フォーラム・人権教育研究大会の開催や街頭啓発・各種研究会等に参加した。また、企業における社員等研修や企業代表者における先進地視察等を実施した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：人権教育課		継続 1,800	1,800	1,800		決算額 1,800	

【男女共同参画社会の実現】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
「鳴門パートナーシッププラン」の進捗状況調査及び意識調査事業	平成12年度に策定されたこの計画の中間期を迎えるにあたり、施策の進捗状況や市民意識の変化を調査し、今後の取り組みの参考とする。				鳴門市女性行動計画「鳴門パートナーシッププラン」に基づく平成16年度事業実績及び17年度事業計画の調査を行った。	進捗状況 計画どおり	
担当課：人権推進課		継続 -	1,020	進捗状況調査 -		決算額 -	

【男女共同参画社会の実現（あらゆる分野への男女共同参画の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
男女共生セミナー・男女共同参画リーダー養成講座の開催	男女共生についての理解と認識を深めるとともに、男女共同参画社会の実現に向けて活動を推進するリーダーを養成するために開催する。				男女共生セミナー・男女共同参画リーダー養成講座を9/10～12/15に6回開催し、男女共同参画社会の実現に向けて開催した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：人権推進課		継続 178	170	170		決算額 182	

【男女共同参画社会の実現（男女が共に自立した生き方を支える福祉の充実と健康の増進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
女性相談の実施	男女共同参画社会実現のため、女性に対する偏見や差別意識、人権侵害により苦しむ女性を擁護・救済することを目的に実施する。				女性であるがゆえの差別や人権侵害、さらに自己の能力を十分発揮できない環境で苦しむ女性のために、月1回（17年度は12回+1回）第2水曜日に13:00～16:00まで本庁1階相談室でカウンセリングを実施した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：人権推進課		継続 207	200	200		決算額 207	

## 【地域のまちづくりの推進（コミュニティ活動の推進）】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重2-4 コミュニティ活動活性化事業	地区自治振興会の機能の強化を図るため、活動支援助成を行うとともに、自治振興会と協働してコミュニティ活動の活発化を図り、まちづくりを推進する。	継続			各地区自治振興会の活動や運営に対する助成を行った。それにより組織の機能強化を図ることができ、コミュニティ活動の促進につながり、市民とのパートナーシップを深めることができた。	進捗状況 計画どおり	
担当課：市民活動推進課		4,700	4,700	4,700		決算額 4,700	
重2-4 コミュニティ助成事業	住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の伝承文化を伝承し次世代に伝えとともに、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目的に、コミュニティ団体に対し助成する。	継続			自治総合センターの一般コミュニティ助成事業に2団体が採択された。助成を受けた2団体は、伝承文化の継承を図り、地域のコミュニティ活動の活性化に大いに寄与している。	進捗状況 計画どおり	
担当課：市民活動推進課		5,000	2,500	2,500		決算額 5,000	

## 【地域のまちづくりの推進（地域づくり活動の支援）】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重2-4 地域づくり支援事業	地区自治振興会を単位として、市民自らの手による独自の地域づくりを支援する。	継続			8地区自治振興会がそれぞれの地域課題に取り組み、特色ある地域づくり事業を実施した。実施地区(木津神・中央・黒崎・桑島・川東・里浦・鳴門東・鳴門西)	進捗状況 計画どおり	
担当課：市民活動推進課		810	810	810		決算額 810	

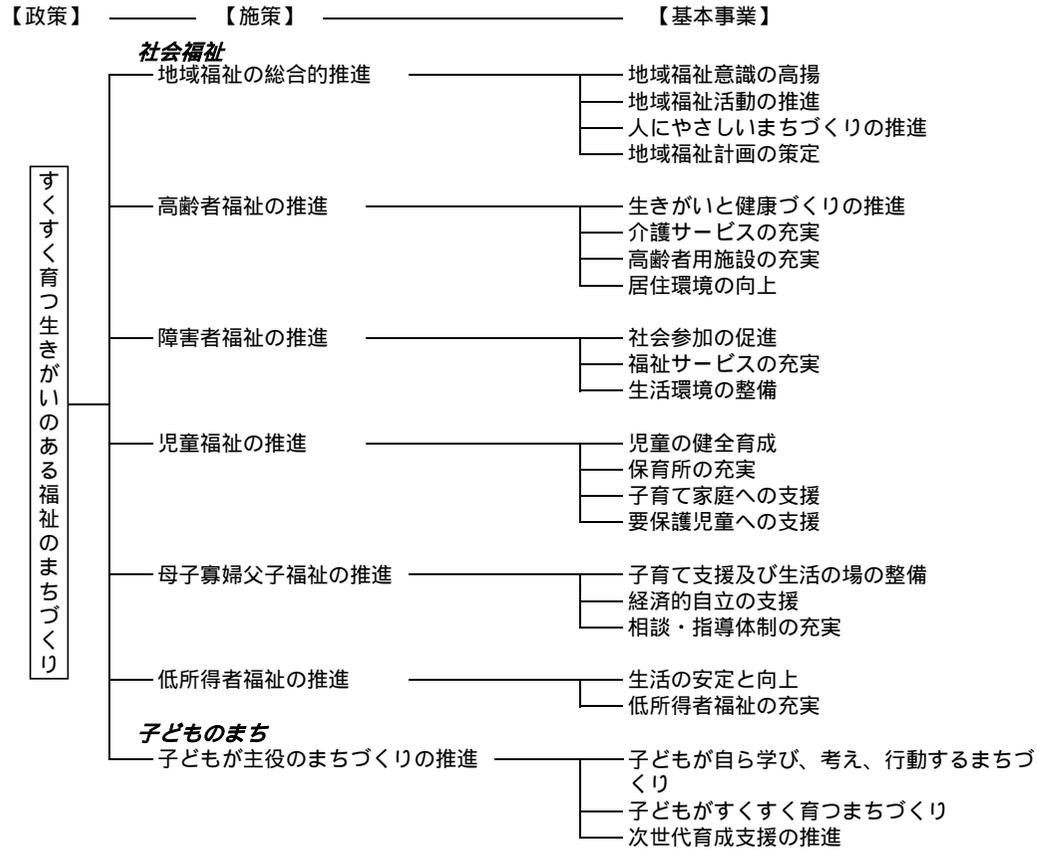
## 【ボランティア・NPO法人の活動促進（NPO法人の活動促進）】

(単位：千円)

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重2-5 社会貢献活動の支援及び促進に関する環境整備事業	社会貢献活動団体に情報提供や活動の場を確保し、ネットワーク化を促進する。また、社会貢献活動促進に関する条例を制定するとともに、社会貢献活動団体相互の連携、行政との協働を図る。	市民活動支援センター充実/社会貢献活動団体のネットワーク化	市民活動支援センターのNPO法人化促進		「鳴門市社会貢献活動の促進に関する条例」を4月1日から施行し、講演会や広報などで、市民に周知を図った。「鳴門市市民活動支援センター」を設置し、NPO法人設立や活動団体のネットワーク化の支援など市民の社会貢献活動を促進した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：市民活動推進課		1,710	1,600	1,600		決算額 1,598	

第2節 **すくすく育つ生きがいのある福祉のまちづくり**



【地域福祉の総合的推進（地域福祉計画の策定）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
地域福祉計画策定事業	すべての市民が住み慣れた地域で、安心して自立した生活を送れるよう、地域社会の様々な力を活用しながら、福祉サービスを総合的に提供する仕組みを作り上げるため、「地域福祉計画」を策定し、推進する。	→			平成17年度の実施内容	進捗状況 未着手	(財)地域社会振興財団の補助により、長寿社会づくりソフト事業費交付金を申請してアンケート調査を実施する予定であったが、不採択となったため事業自体を先送りにせざるをえなかった。
担当課：高齢障害福祉課		計画策定 1,757				決算額 0	

【高齢者福祉の推進（生きがいと健康づくりの推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重2-3 シルバーシティプラン推進事業	高齢者福祉の中心をなす事業として、老人クラブ等の活動促進に対する助成や高齢者の労働能力活用事業などを実施する。	→			平成17年度の実施内容	進捗状況 計画どおり	
担当課：高齢障害福祉課		継続 10,519	8,560	8,560	敬老の日のつどい事業として金婚・ダイヤモンド婚該当者に記念品贈呈、芸能祭を実施した。 生きがいと健康づくり事業として、鳴門市シルバー大学校、老人運動会、ゲートボール大会等を開催した。 老人クラブ及び同連合会、シルバー人材センターに対する活動助成を行った。	決算額 10,519	

【障害者福祉の推進（社会参加の促進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重2-3 障害者社会参加促進事業	障害者の社会参加を促進する総合的な事業として、移動支援、自動車改造助成、手話通訳者派遣、ボランティア活動支援などさまざまな事業を実施する。	→			平成17年度の実施内容	進捗状況 計画どおり	
担当課：高齢障害福祉課		継続 6,667	6,660	6,660	障害者の社会参加を促進するため、点字・声の広報飛行事業、手話通訳者設置事業、重度障害者移動支援事業、肢体障害者スポーツ振興事業等を実施した。	決算額 5,666	

【児童福祉の推進（児童の健全育成）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重1-2 放課後児童健全育成事業	仕事等で昼間保護者のいない小学校低学年児童を対象に、市内11か所の児童クラブにより、学校の余裕教室や児童館等において実施されている放課後健全育成事業を支援する。	→			平成17年度の実施内容	進捗状況 計画どおり	
担当課：児童福祉課		継続 41,132	41,130	41,130	放課後に児童館・学校の余裕教室等を利用して、指導員が児童に学習・遊び等を指導することで、保護者が仕事を続けられ、同時に児童にとって友人との交流を通じて、豊かな人間性を養うことを目的とする取り組みがなされた。	決算額 42,116	

【児童福祉の推進（保育所の充実）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
公立保育所再編事業 担当課：児童福祉課	保育サービスの充実や効率的な行政運営を進める観点から、保育所の民間移管や統廃合を行い、公立保育所を再編する。				木津保育所、堀江保育所については、平成18年度からの民間移管先が決定し、移管先業者・保護者・児童福祉課との三者協議会が実施された。また、大津保育所、板東保育所については、建物表題登記を行うとともに平成19年度からの民間移管に向けての保護者説明会を実施した。	進捗状況 計画どおり	
		再編の推進 180	180	180		決算額 492	

【児童福祉の推進（子育て家庭への支援）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
新 重1-1 ファミリーサポートセンター事業 担当課：児童福祉課	ファミリーサポートセンターを設置し、地域の子育て相互援助活動を支援する。				平成17年7月にファミリー・サポート・センターを開設し、同年9月から事業を開始した。短期間（約半年）で登録会員数、活動件数を着実に増加するなど一定の成果をあげた。	進捗状況 計画どおり	
		開設・広報活動 10,000	10,000	10,000		決算額 9,979	

【子どもが主役のまちづくりの推進（子どもが自ら学び、考え、行動するまちづくり）】

（単位：千円）

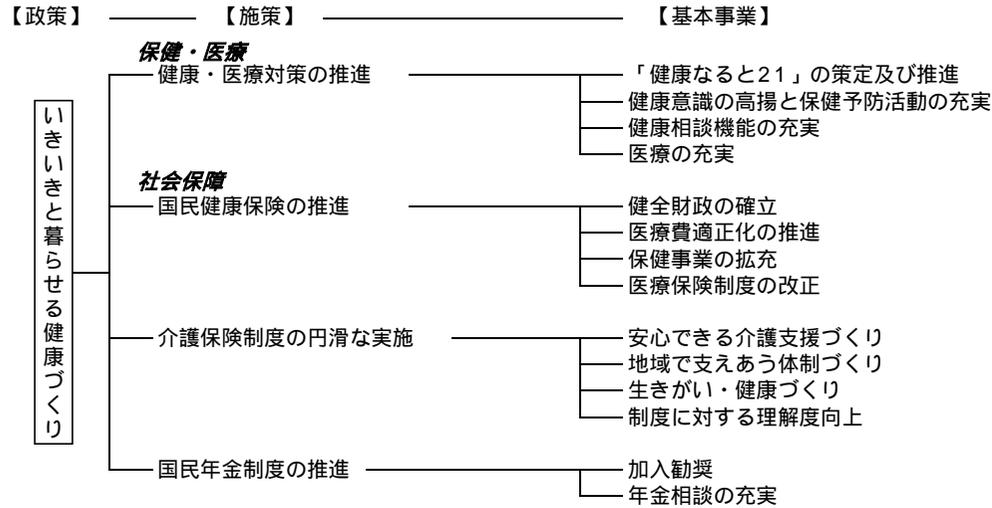
事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重1-2 のびのびパスポート事業 担当課：企画情報課	子どもたちの健全な育成を図り、教育環境をより一層充実させるため、神戸市及び神戸隣接6市2町、淡路1市10町、鳴門市、徳島市の広域事業として、小中学生を対象に地域内にある教育関係施設等を無料で開放する「のびのびパスポート」を発行する。				平成18年度版ののびのびパスポート（小学生用3,500部、中学生用1,800部）を作成した。平成18年4月に全小中学生へ配布した。	進捗状況 計画どおり	
		継続 150	150	150		決算額 97	
重1-2 なると再発見子どもバス事業 担当課：文化交流推進課	市内の自然・文化・歴史の関係施設見学等を通じて、鳴門市を再認識してもらうとともに、子どもの意見等を行政に反映し、子どものまちづくりの推進を図る。				賀川豊彦記念館や映画「バルトの楽園」撮影中のロケ地見学のほか、鳴門の渦潮のメカニズムを学ぶため「大鳴門橋架橋記念館」を訪れた。参加者にアンケートを実施し、子どものまちづくりに意見を反映した。	進捗状況 計画どおり	
		鳴門市の自然・文化・歴史等の関係施設見学 131	130	130		決算額 113	

【子どもが主役のまちづくりの推進（子どもがすくすく育つまちづくり）】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<p>重1-2</p> <p>子どもホリデーフリーバス事業</p> <p>担当課：文化交流推進課</p>	<p>学校が休みの日に、市営バスを利用して市内を自由に散策し、様々な体験活動を通じて、自主性・積極性が育つよう、側面から支援する。</p>	<p>継続</p> <p>900</p>	<p>900</p>	<p>900</p>	<p>本事業を啓発すると共に利用者増を図るため、年4回のN*CAP参加者が利用したほか、「子どものまちフェスティバル」には会場まで市バスの臨時便を運行した。平成17年度 1,305名が利用した。</p>	<p>進捗状況</p> <p>計画どおり</p> <p>決算額</p> <p>900</p>	
<p>重1-2</p> <p>子どものまちづくり推進事業</p> <p>担当課：文化交流推進課</p>	<p>子どものまち宣言の趣旨に沿い、「地域で子どもを育てる」という視点に立つまちづくりを目指して、市民みんなが「子どものまちづくり」について考える機会をつくる。</p>	<p>継続</p> <p>61</p>	<p>60</p>	<p>60</p>	<p>平成17年12月に自治総合センターの助成を受けて「子どものまちづくりシンポジウム」を文化会館で開催し約600名が参加した。漫画家の藤子不二雄らを迎えて「子どもたちが将来に夢や希望をもつことのできるまちづくり」をテーマにパネルディスカッションも行った。</p>	<p>進捗状況</p> <p>計画どおり</p> <p>決算額</p> <p>3,002</p>	
<p>重1-3-4-6</p> <p>鳴門ウチノ海総合公園の活用</p> <p>担当課：公園整備事務所</p>	<p>子どものまちづくりの活動拠点として、体験学習や親子・友だち同士で気軽に参加できるふれあいイベント、軽スポーツイベントなどに活用する。</p>	<p>イベント・子ども体験活動等の実施</p> <p>2,303</p>	<p>1,000</p>	<p>1,000</p>	<p>U-10フットサル交流大会・児童画コンクール・ウチノ海総合公園鳴門のまつり・子どものまちフェスティバルを実施した。</p>	<p>進捗状況</p> <p>計画どおり</p> <p>決算額</p> <p>1,300</p>	

第3節 いきいきと暮らせる健康づくり



【健康・医療対策の推進（「健康なと21」の策定及び推進）】

（単位：千円）

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重2-1 「健康なと21」の推進	「健康なと21」に基づき、健康を増進し、生活習慣病などの発病を予防して健康寿命の延伸を図るため、住民参加により広く市民の健康意識の向上に努める。			▶	PR版全戸配布 各種団体への協力依頼 16回 688人参加 食のネットワーク会議設置 「夏休み親子ヘルシークッキング教室」開催 2回 51人参加	進捗状況 計画どおり 決算額 236	
担当課：健康企画室		PR/推進 330	-	-			

【健康・医療対策の推進（健康意識の高揚と保健予防活動の充実）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
フッ化物塗布推進事業	虫歯予防の意識付けのため、1歳6か月期での歯科検診後に、希望幼児に対しフッ化物の塗布を行う。			→	対象者453人 受診者175人 受診率38.6%	進捗状況 計画どおり	
担当課：健康企画室		継続 795	790	790		決算額 272	

【健康・医療対策の推進（健康相談機能の充実）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重2-2 お元気 SUN ROOM 運営事業	広く市民の健康についての相談窓口として常設し、乳幼児から高齢者までの健康や食事に対する悩み相談を受け、市民の健康増進に努める。			→	開所日数 241日 利用者延べ人数 3074人	進捗状況 計画どおり	
担当課：健康企画室		保健指導、相談業務の充実 126	120	120		決算額 123	

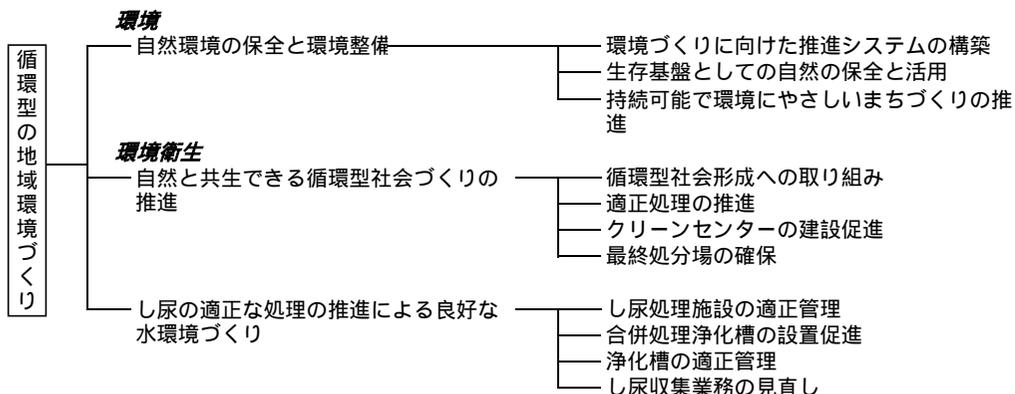
【国民健康保険の推進（健全財政の確立）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
国民健康保険料収納率向上特別対策事業	保険料収納率の向上のため、嘱託収納員による定期的な臨戸徴収などさまざまな対策を進める。			→	年三回の納付相談を実施するとともに、嘱託職員による戸別訪問を行い収納率のアップに努めた。 現年度分（医療一般）の収納率は93.05%（前年度93.24%）であり、現年度分及び滞納繰越分を含めた収納率は、81.22%（前年度80.66%）である。	進捗状況 計画どおり	
担当課：保険課		継続 10,094	10,000	10,000		決算額 9,918	

第3章 安全と安心に包まれた快適な環境のまちづくり  
第1節 循環型の地域環境づくり

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【自然環境の保全と環境整備（環境づくりに向けた推進システムの構築）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<b>新</b> <b>重3-5</b> 「なると環境スクール」認定制度 担当課：環境政策課	市内の小中学校を対象に、環境にやさしい学校づくりに向けたシステムを構築している学校を「なると環境スクール」として認定し、子どもたちの環境教育を進め、自然環境やごみ問題等について正しく理解し、高い環境意識を持つ人材の育成を図る。	継続	環境スクール認定	継続	認定スクールの実施に向けた具体的な取り組みの協議を継続して教育委員会と行った。	進捗状況 未達成 決算額 -	教育委員会との協議のなかで、今後も実施方法等について継続した協議が必要である。

【自然環境の保全と環境整備（持続可能で環境にやさしいまちづくりの推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<b>重1-3</b> 「フクロウと子どもたちの森」づくりの推進 担当課：環境政策課	自然と野生の動植物とのふれあいの場の創出を図り、体験活動を通じて、環境を守ることを育むことができる活動拠点の整備を進める。	整備基本計画の策定検討	-	-	フクロウと子どもたちの森整備計画について、なると環境づくり推進市民会議及び環境審議会から意見を聴取した。また、自然環境や動植物に関する有識者からも多様な助言、提言等をいただいた。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	

【自然環境の保全と環境整備（持続可能で環境にやさしいまちづくりの推進）続き】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
新 重3-5 第2次鳴門市地球温暖化対策実行計画の策定 担当課：環境政策課	全庁での取り組みを進め、市民の取り組みも推進するため、現実計画を見直し、平成18年度から平成22年度を計画期間とする新たな実行計画を策定する	実行計画策定 1,000			地球温暖化対策実行計画（第2期）の策定にあたり、実行計画の取り組みについて、地球温暖化対策推進委員会等の意見を参考として計画書を策定した。	進捗状況 完了・終了 決算額 998	

【自然と共生できる循環型社会づくりの推進（循環型社会形成への取り組み）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重3-3 分別収集対策事業 担当課：環境政策課	廃棄物減量等推進員を配置することにより、地域におけるごみ減量を推進する。	継続 8,187	8,180	8,180	市内各地区に廃棄物減量等推進員を配置し、市民の分別指導、啓発を行った。また廃棄物減量等推進員会議を3回開催し、推進員を通じての地域におけるごみ減量、リサイクルをお願いした。	進捗状況 計画どおり 決算額 8,072	
重3-3 資源ごみ対策事業 担当課：環境政策課	報奨金制度を有効的に活用し、資源ごみの回収を促進する。平成22年度において、紙類の回収率を家庭系可燃ごみの20%、22%とする。収集不燃ごみの5～10%を回収する。	広報啓発 36,232	36,230	36,230	回収量 可燃系（紙類） 3,397 t 不燃系 384 t 合計 3,781 t	進捗状況 計画どおり 決算額 32,760	
重3-3 ごみ減量対策事業 担当課：環境政策課	循環型社会づくりに向けた総合的な視点から、ごみの減量・リサイクルを進める。生ごみの減量については引き続き、生ごみ処理機等の普及促進を図る。	モデル地区指定/ごみ減量計画の策定 39,747	モデル地区指定 39,740	39,520	生ごみ処理機の平成17年度普及数（内訳 電気生ごみ処理機74機 コンポスト63器 EM密閉容器283器）。家庭系燃やせるごみが前年度に比べ、316 t減量された。新ごみ減量3カ年計画を策定した。	進捗状況 未達成 決算額 46,005	ごみ減量モデル地区補助事業を行う地区が無く実施できなかった。モデル地区事業は平成18年度から廃止
重3-3 ごみ減量啓発事業 担当課：環境政策課	平成22年度までに生ごみの5%削減、直接搬入ごみ量の5%削減することを目標に、ポスターコンクールの開催、PR誌の作成等によりごみ減量の啓発を図る。	継続 940	940	940	小学4年生を対象に社会科副読本の配布とポスターコンクールを実施。広報別冊「市民とごみ」を全戸配布した。	進捗状況 計画どおり 決算額 924	

【自然と共生できる循環型社会づくりの推進（適正処理の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
新 重3-4 不法投棄監視市民パトロールモデル地域事業 担当課：環境政策課	廃棄物の不適正処理の発見、未然防止のため、地域住民による監視体制を組織化し、不適正処理の監視、行為者及び状況の情報収集を行う。	モデル地区指定 286	-	-	板東地区をモデル地区として指定した。板東地区パトロール隊50名は監視パトロールと、2カ月毎に市への報告書を提出し、不法投棄の除去、除草作業に活躍した。	進捗状況 計画どおり 決算額 286	

【自然と共生できる循環型社会づくりの推進（クリーンセンターの建設促進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重3-1 クリーンセンター建設事業 担当課：クリーンセンター建設推進局	周辺環境への十分な配慮と、地域住民の理解や関係機関等の協力を得ながら、最終発生物もリサイクル可能となる循環型社会に適応した新ごみ焼却施設の整備を図る。	継続 『438,112』 2,264,778	焼却施設完成 1,309,000		新ごみ焼却施設に係る機械設備の工場製作を実施した。また、クリーンセンター建設に係る造成工事及び工事用進入路（搬入路）の整備を実施した。	進捗状況 未達成 決算額 『338,913』 1,070,782	造成工事中に発見された産業廃棄物の処理に不測の日時を要したことで計画期間の見直しを余儀なくされたため。
重3-1 リサイクルプラザ整備事業 担当課：クリーンセンター建設推進局	周辺環境への十分な配慮と、地域住民の理解や関係機関等の協力を得ながら、リサイクルプラザの整備を図る。	継続 417,000	完成 1,164,800		リサイクルプラザ施設に係る機械設備の工場製作を実施した。	進捗状況 未達成 決算額 357,000	造成工事中に発見された産業廃棄物の処理に不測の日時を要したことで計画期間の見直しを余儀なくされたため。

【自然と共生できる循環型社会づくりの推進（最終処分場の確保）】

（単位：千円）

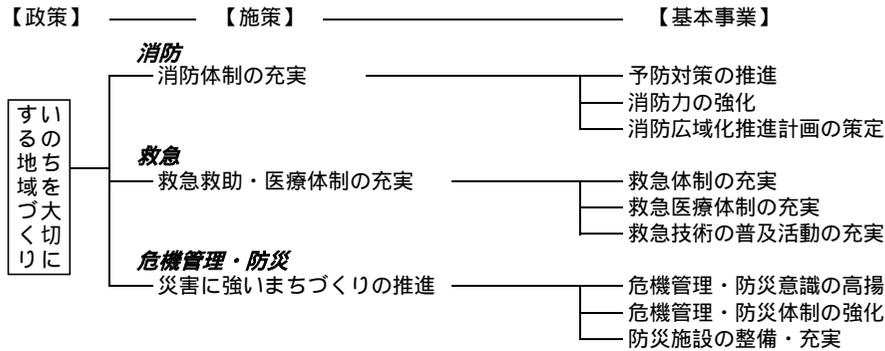
事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重3-2 徳島県東部臨海処分場対策 担当課：環境政策課	松茂町に整備中の徳島東部臨海処分場を利用して、不燃ごみ等の最終処分をする。このため地元対策にかかる経費を関係市町村が平成13年度から供用開始の平成18年度までの6年間負担する。	継続 150,960	150,960		鳴門市負担分として、平成17年度 150,960千円を負担	進捗状況 計画どおり 決算額 150,960	

【し尿の適正な処理の推進による良好な水環境づくり（合併処理浄化槽の設置促進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重4-8 合併処理浄化槽設置整備事業 担当課：環境政策課	河川・排水路の水質汚濁防止のため、合併処理浄化槽の整備を計画的に推進する。	継続 『1,836』 29,633	29,600	29,600	補助基数 5人槽 41基（平成16年度繰越分:2基） 7人槽 36基（平成16年度繰越分:6基） 10人槽 5基（平成16年度繰越分:1基） 計82基（平成16年度繰越分:9基）	進捗状況 未達成 決算額 『1,836』 16,002	工事の工期が延び、平成17年度内に設置を完了できなかった浄化槽があるため。（5人槽14基、7人槽28基、10人槽2基、計44基）

第2節 いのちを大切に作る地域づくり



【消防体制の充実（消防力の強化）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<b>新</b> 鳴門市消防団女性消防分団の活動強化 担当課：消防総務課	県下初の女性消防分団を活用し独居老人宅を訪問し防火を呼びかけたり、消火訓練の実施指導を行う。	市民へ消火指導・防火の呼びかけ -	-	-	女性消防分団員を活用して初期消火訓練指導・災害時要救護者宅の防火診断・防災指導をする他、各種訓練・イベントに参加し市民の防火・防災の普及啓発を行った。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	
<b>重8-7</b> 消防緊急車両整備事業 担当課：警防課	高度な救急救助活動を行うため、救助工作車等を順次整備・更新する。	随時導入 73,000	0	27,000	救助工作車購入 救助用資機材購入	進捗状況 計画どおり 決算額 70,000	
<b>重8-7</b> 高機能消防指令センター総合整備事業 担当課：警防課	迅速で正確な救急救助活動を行うため、消防通信指令システムの再整備を検討する。	継続 -	-	-		進捗状況 未着手 決算額 -	調査研究中。消防庁舎の耐震化・消防広域化等を見据えながら検討する。

【消防体制の充実（消防広域化推進計画の策定）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
消防広域化推進計画の策定	東南海・南海地震対策をはじめとする新たな消防需要に対応するため、鳴門市消防広域化推進計画を策定して、消防事業の広域化を図り、市民の安全と福祉を守る消防事業の方針を明らかにする。		→		消防力最適配置調査方法の研究を行った。	進捗状況 計画どおり	
担当課：消防総務課		素案作成	策定			決算額	
		-	-			-	

【救急救助・医療体制の充実（救急体制の充実）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重8-7 救急業務の高度化に伴う救急救命士の養成	救急患者の救命率の向上と救急医療の高度化を推進するため、救急救命士を計画的に養成する。		→		救急救命士1名養成	進捗状況 計画どおり	
担当課：警防課		継続 2,489	4,970	2,480		決算額 2,147	

【災害に強いまちづくりの推進（危機管理・防災意識の高揚）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重8-1 地震等災害対策普及啓発事業	東南海・南海地震や台風などによる風水害に関する普及啓発活動を行い、地震や風水害時の防災活動や地震発生時の対応について周知徹底を図る。		→		徳島大学村上教授らを招き、地震津波防災シンポジウムを開催し、啓発を行うとともに、地震防災マップ（揺れやすさマップ、地域の危険度マップ）を作成し、配布した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：防災安全課（旧危機管理対策室）		継続的な啓発活動の実施 670	700	500		決算額 913	
重8-6 急傾斜地崩壊対策事業	土砂災害が発生するおそれのある危険な箇所について、緊急性の高いものから対策工事を順次行う。		→		浦代地区急傾斜崩壊対策事業 地回り吉地区急傾斜崩壊対策事業 粟田西傍示地区急傾斜崩壊対策事業 ハシカ谷地区急傾斜崩壊対策事業	進捗状況 計画どおり	
担当課：土木課		継続 9,480	9,000	9,000		決算額 10,050	

【災害に強いまちづくりの推進（危機管理・防災体制の強化）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<p>重7-2-8-3</p> <p>CATV災害情報提供システム整備事業（映像情報）</p>	<p>本市の災害対策本部から発信する災害情報を、CATVの「市民チャンネル」に専用回線を通じて発信することができるシステムを導入する。</p>	<p>環境整備/掲載内容の充実</p>			<p>災害映像情報提供システムを平成17年8月に構築し、平成18年3月から定点カメラによる旧吉野川河口の映像も配信できるようになった。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p>	
<p>担当課：秘書広報課（旧危機管理対策室・秘書広報課）</p>		4,147	4,500	4,500	<p>決算額 3,722</p>		
<p>重8-1</p> <p>自主防災組織結成促進支援事業</p>	<p>市民の地震等への防災に対する危機意識の向上を図りながら、市内14地区の自治振興会を核とした自主防災組織の結成を促進し、地域の救助活動や避難誘導等の初期防災活動の質を高める。</p>	<p>順次、自主防災組織を結成</p>	<p>継続</p>		<p>市民の地震等による災害に対する危機意識の向上を図り、自主防災組織の結成を促進するため「自主防ガイドブック」を作成し、自治振興会等の研修会等の資料として配布した。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p>	
<p>担当課：防災安全課（旧危機管理対策室）</p>		350	350	350	<p>決算額 324</p>		
<p>重8-1</p> <p>自主防災組織活動推進事業</p>	<p>地域における住民の防災意識の高揚や災害時の防災対応体制の充実などを図るため、自主防災組織が行う自主的かつ積極的な防災活動を支援する。</p>	<p>活動・防災マップ作成支援</p>	<p>継続</p>		<p>各地域における自主防災会の活動を支援するため、「自主防災組織育成助成金交付要綱」を作成し、各自主防災会に補助金を交付するとともに、各支部へ、ヘルメット等の資機材を購入し、配布した。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p>	
<p>担当課：防災安全課（旧危機管理対策室）</p>		980	1,000	1,000	<p>決算額 1,315</p>		
<p>重8-2</p> <p>危機管理・防災マニュアル整備事業</p>	<p>全庁的・総合的な危機管理防災体制の確立に向け、東南海・南海地震や風水害などの大規模災害に対する計画の策定や危機管理マニュアルを整備する。</p>	<p>危機管理マニュアルの策定/各課における個別マニュアルの作成</p>	<p>各課における個別マニュアルの作成</p>		<p>「地域防災計画」の見直しに必要な研究を徳島大学と連携して行っている。また、「鳴門市危機管理指針」を策定し、各課におけるマニュアル作成を開始した。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p>	
<p>担当課：防災安全課（旧危機管理対策室）</p>		-	-	-	<p>決算額 -</p>		
<p>新 重8-2</p> <p>地域防災対策徳島大学連携事業</p>	<p>実践的な防災対策を推進するため、検討委員会を設置し問題点・課題等を洗い出すとともに、徳島大学との共同研究により地域防災ビジョンを策定し、鳴門市地域防災計画を見直し、実践的な防災対策を推進する。</p>	<p>設置/徳島大学との共同研究/地域防災ビジョンの検討</p>	<p>審議会の設置/地域防災計画の見直し・原案の作成</p>	<p>鳴門市地域防災計画の改訂</p>	<p>鳴門市地域防災計画の骨子となる地域防災ビジョンの策定に向け、徳島大学と共同研究を行っている。数値情報の分析を行うためにGIS用の機材整備を行った。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p>	
<p>担当課：防災安全課（旧危機管理対策室）</p>		1,000	-	-	<p>決算額 1,230</p>		
<p>重8-1</p> <p>自主防災組織育成事業</p>	<p>自主防災組織の確立を目指して、災害用機材を整備する。</p>	<p>継続</p>			<p>地震・津波を想定した防災訓練を実施した。また、災害容器材の整備は自主防災組織活動推進事業で実施した。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p>	
<p>担当課：警防課</p>		-	-	-	<p>決算額 -</p>		

【災害に強いまちづくりの推進（危機管理・防災体制の強化）続き】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重8-4 広域応援体制の整備と強化	広域応援協定に基づく防災訓練に参加し、災害発生に備え相互応援体制を強化する。	継続的な広域防災訓練の実施			緊急消防援助隊訓練（中国四国ブロック）参加 大川消防組合との合同消防訓練実施	進捗状況 計画どおり 決算額 33	
担当課：警防課		-	-	-			
新 重8- 北灘東小学校裏山山腹崩壊対策事業	平成16年中の度重なる台風襲来により、北灘東小学校の裏山が崩落したため、2次災害を防ぐための防災工事を行う。	実施			北灘東小学校裏山山腹倒壊対策事業を着手実施した。なお、一部を平成18年度に繰り越した。	進捗状況 未達成 決算額 30,800	地元との協議（山腹の一部に墓土地等がありその移転等）で、時間を費やし、また、設計変更などで工期変更があり、平成18年度へ繰り越した。
担当課：教育総務課		97,000					

【災害に強いまちづくりの推進（防災施設の整備・充実）】

（単位：千円）

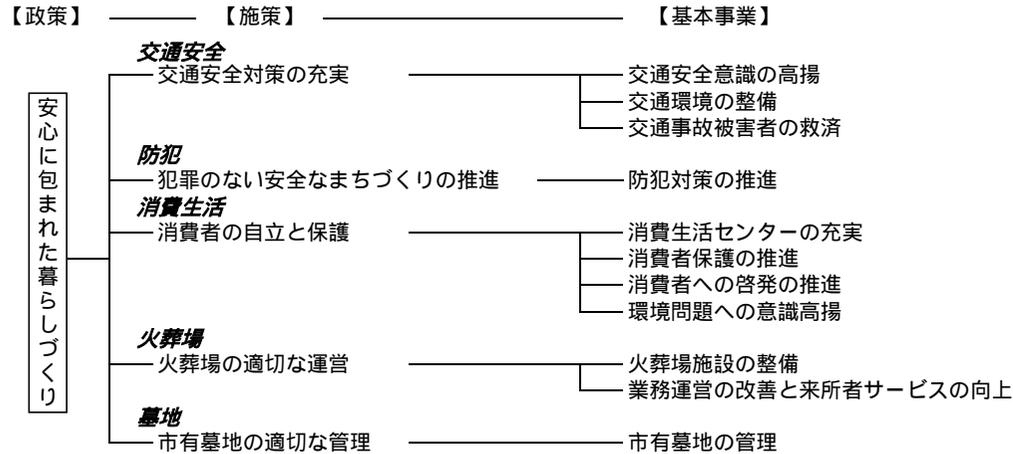
事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
新 重8-2 災害緊急整備事業（5カ年）	東南海・南海地震や台風などによる風水害に備え、災害緊急対策として必要な資機材の整備充実を図るとともに、市民が避難所で安心できるよう施設の環境等の整備を推進する。	継続			備蓄食糧（アルファ米）を鳴門西・鳴門東・堀江・里浦の各支部へ配布。本部用の粉ミルク、全支部へのハンドマイクとヘルメットを追加をした。また、土嚢用の砂を確保するため、各学校の砂場に砂を補充した。	進捗状況 計画どおり 決算額 1,437	
担当課：防災安全課（旧危機管理対策室）・その他関係課		1,347	220	220			
重8-5 公共施設等耐震化事業	東南海・南海地震に備え、防災拠点施設となる公共施設について、緊急に整備すべき施設から年次的、計画的に耐震化を進める。	/耐震化工事一部着手/市有施設耐震化検討委員会を開催	継続		市有施設耐震化検討委員会を行い、耐震診断・耐震化の計画を協議した。老人福祉センター及び勤労青少年ホームの耐震診断を行った。	進捗状況 計画どおり 決算額 5,691	
担当課：防災安全課（旧危機管理対策室）・その他関係課		6,000	-	-			
重8-5 道路橋梁耐震化事業	広域避難所への避難路に架かる主要橋梁の耐震補強を行う。	補強工事	継続		木津神橋耐震設計業務 城見橋耐震設計業務 城見橋耐震補強工事	進捗状況 計画どおり 決算額 24,000	
担当課：土木課		46,000	16,200	24,000			

【災害に強いまちづくりの推進（防災施設の整備・充実）続き】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重8-5 競艇場施設耐震診断	競艇場施設の耐震診断を行い、その結果により耐震補強工事などを検討する。			▶	耐震診断の必要な施設を選別する耐震予備診断を平成17年5月に完了した。	進捗状況 未達成	耐震診断を行うためには8千万円程度が必要になるが、予備診断で部分的に耐震補強の必要性を指摘されていることもあり、今後、どのような方法で全体的な改良を実施し、施設を維持していくか検討している。
担当課：競艇管理課		検討 8,000	8,000	8,000		決算額 11,420	

第3節 安心に包まれた暮らしづくり



【犯罪のない安全なまちづくりの推進（防犯対策の充実）】

（単位：千円）

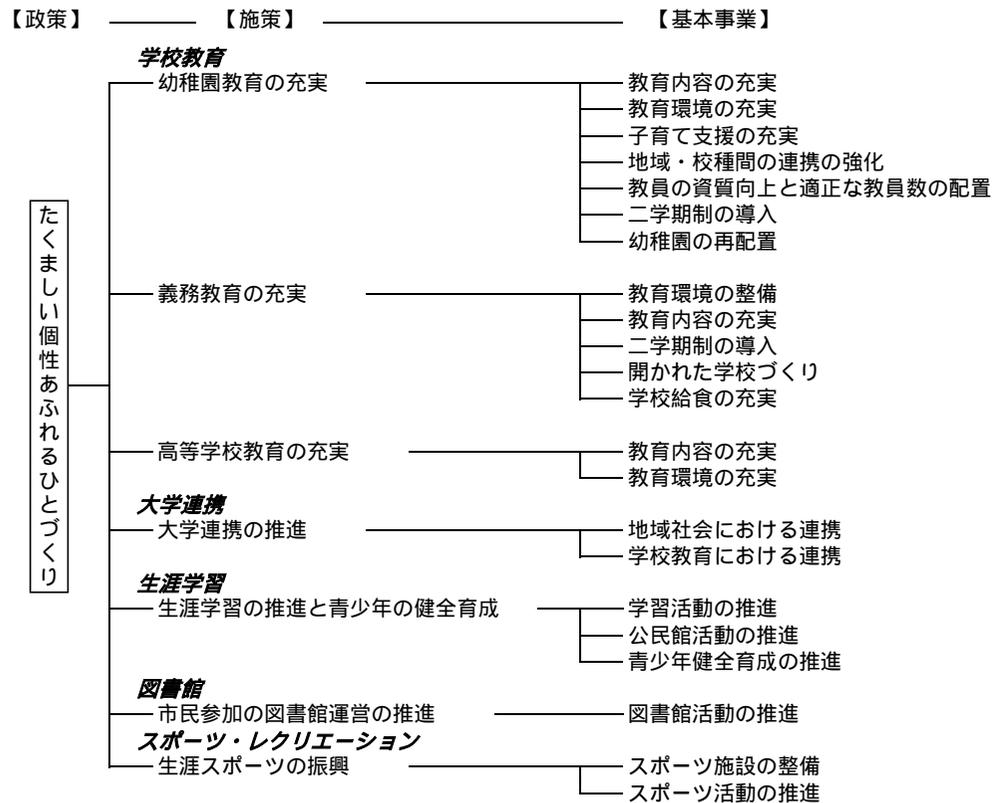
事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
新 重1-2 車貼用防犯マグネットシール活用事業 担当課：青少年センター	市内の学校教職員・保護者の車に防犯啓発マグネットシールを貼り、市内を循環することで青少年の非行防止と不審者対策を図る。	実施 525			車貼用防犯マグネットシールを606枚作成し、補導員やPTAなどへ配布するとともに、公用車へもマグネットシール貼ることにより、青少年の非行防止と不審者対策を図った。	進捗状況 完了・終了 決算額 523	

【火葬場の適切な運営（火葬場施設の整備）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重3-6 火葬場改修整備事業 担当課：衛生センター	老朽化した火葬炉の更新、耐震整備を行うとともに市民サービスの向上を図る。	改修 840	継続 300,000		改修内容の検討、地元説明会を開催した。	進捗状況 未達成 決算額 0	地元に対する説明会開催に時間を要した。

第4章 郷土を愛し思いやりに満ちた次代を担うひとづくり  
 第1節 たくましい個性あふれるひとづくり



(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-1 教育振興計画策定事業 担当課：教育振興室	総合的な教育振興計画(基本構想・基本計画・実施計画)を策定し、教育内容の充実と社会や地域の実情にあった教育環境の整備を図る。	基本構想・基本計画の策定 1,400	実施計画の策定 250		教育振興計画策定のため、教育関係者及び関係行政職員で組織する検討委員会及び策定委員会で素案の策定を行い、審議会において答申を受け、基本構想の策定を行った。	進捗状況 計画どおり 決算額 990	
全市立幼稚園・小・中・高等学校における敷地内の完全禁煙化 担当課：学校教育課	受動喫煙から児童・生徒を守るため、全市立幼稚園・小・中・高等学校の敷地内における完全禁煙化を実施する。	完全禁煙化の実施 -			平成17年度に全市立幼稚園・小・中・高等学校の敷地内における完全禁煙化を実施した。	進捗状況 完了・終了 決算額 -	

【幼稚園教育の充実(子育て支援の充実)】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重1-2 午後保育(預かり保育)事業 担当課：学校教育課	幼稚園での教育終了後、家庭での保育が困難な園児を対象に、幼稚園施設を開放して実施されている午後保育(預かり保育)事業を支援する。	継続 18,219	21,950	21,950	市内11園で午後保育を実施しており、毎年利用率が高くなってきている。平成17年度は、臨時教員を12人配置し、正規職員とともに午後保育を行った。	進捗状況 計画どおり 決算額 17,504	

【義務教育の充実(教育環境の整備)】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-2 学校防犯施設整備事業 担当課：教育総務課	防犯強化のため、門やフェンス、防犯カメラ、外灯の整備、通報装置の更新・設置などの整備を計画的に進める。	継続 2,000	2,000	2,000	北灘幼他6園の緊急通報インターホンの設置をはじめ、堀江南小の非常警報設備・正門門扉、桑島小・撫養小等のフェンス設置工事を実施した。	進捗状況 前倒し実施 決算額 5,796	
重6-2-8-5 学校施設耐震化推進事業 担当課：教育総務課	耐震診断未実施の校舎などについて、耐震診断優先度調査を行い、学校施設耐震化推進計画を策定し、学校施設の耐震化を継続的に実施する。	継続 3,900	4,300	学校施設耐震化推進計画策定 2,600	児童生徒の学習の場であり生活の場である学校施設の安全確保のため、小学校4校(黒崎小、大津西小、第一小、堀江南小)と中学校1校(第一中)の耐震化優先度調査を実施した。	進捗状況 計画どおり 決算額 3,486	

【義務教育の充実（教育環境の整備）続き】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
(新) 桑島小学校校舎増築事業 担当課：教育総務課	学級数の増加に対応するため、普通教室と 図工室を整備する。	実施 『56,431』			桑島小学校校舎増築事業（普通教室、図工室）を 実施竣工した。	進捗状況 完了・終了 決算額 『51,198』	

【義務教育の充実（教育内容の充実）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
(重3-3) 学校におけるごみの減 量・リサイクルの推進 担当課：教育総務課	学校におけるごみの分別・減量・リサイク ルや給食残滓の堆肥化などをさらに推進 し、実践的な環境教育の充実を図る。	継続 312	270	270	小・中学校の給食残滓を対象に、生ごみの減量化 とリサイクルを図ることを目標として、児童生徒 がEMによる生ごみの堆肥化を行い、学校菜園等 に再利用するなどによって、体験的な環境教育の 実践と食育の推進に効果をあげた。	進捗状況 計画どおり 決算額 311	
(重6-3) 全市立幼稚園・小中学校 への二学期制の導入 担当課：学校教育課	授業の進め方や行事のあり方など学校教育 の改善と見直しを進める一環として、全市 立幼稚園・小中学校へ二学期制の導入を行 う。	市内全域で完 全導入 -			平成17年度に全市立幼稚園・小中学校へ二学期 制の導入を行った。	進捗状況 完了・終了 決算額 -	
外国青年招致事業 （再掲あり） 担当課：教育研究所	国際化社会への対応がますます求められて いるなか、学校における英語教育の充実を 図る。	英語指導助手 (外国青年)増 員 10,692	13,200	13,200	市内小中学校に派遣している英語指導助手 （AET）2名に加え、平成17年9月より小学校専 属英語指導助手1名を配置し、国際理解教育の推 進に努めた。	進捗状況 計画どおり 決算額 10,573	

【義務教育の充実（学校給食の充実）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
(重5-5) 地場産品の活用と教育の 推進 担当課：教育総務課	総合的学習の場などにおいて地場産品につ いての学習を深めるとともに、それをを用い た学校給食を推進する。	継続 -	-	-	単独校、給食センターにおいて、給食の食材購入時に 地場産品の活用を指導した。各学校の栄養士、調理員 を対象に地場産品を活用した献立により研修会を開催 し、各学校での活用を進めた。また、学校教育の一環 として、文部科学省から「学校を中心とした食育推進 事業」の委嘱を受け、第一小をモデル校として事業を 実施。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	

## 【義務教育の充実（学校給食の充実）続き】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-2 学校給食のセンター化事業 担当課：教育総務課	児童生徒数の減少、施設の老朽化、衛生管理の強化などの課題に対応するため、大麻学校給食センターへの組み入れやドライ運用の充実を図る。	センター方式実施/ドライ運用の充実			センター方式への移行をも含めた学校給食のあり方・ビジョンを教育振興計画基本構想の中で位置づけた。また、食の安全性を高めるための自校調理場でのウエット方式から、ドライ運用の拡大を図った。	進捗状況 未達成 決算額 -	保護者等からは、給食全体のビジョン策定を求める声強く、その作業に時間を要し、具体的な説明会を開き理解を求めるまでに至らず、今後の協力依頼に止まった。

## 【高等学校教育の充実（教育内容の充実）】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
鳴門工業高等学校のあり方についての検討 担当課：教育振興室	現在行われている工業教育を根本から見直しながら、県の高校再編計画に沿って、市立高校としてのあり方を検討する。	県の高校再編協議の結果により対応	継続		H18年3月の「全県的な高校再編方針」において、鳴門地域の高校再編のあり方が県教委より示され、今後は、鳴門地域における高校再編がすみやかに実現され、活力と魅力ある学校づくりが推進できるよう県と協調していく。	進捗状況 完了・終了 決算額 -	
豊かな体験活動事業 担当課：鳴門工業高等学校	国からの助成を受け、「豊かな体験活動推進校」として、豊かな人間性や社会性をはぐくむための体験学習などを推進する。	継続 (600)			2学年を対象学年。体験活動1として3年次での進路選択に役立つよう現場実習(3日間)を実施。体験活動2として異年齢層との交流を通して、技術者としての必要な能力の育成を図った。体験活動3として履修中のコースの専門性の深化を目的として各専門の現場研修を実施。	進捗状況 計画どおり 決算額 (600)	
外国青年招致事業(再掲あり) 担当課：教育研究所	国際化社会への対応がますます求められているなか、学校における英語教育の充実を図る。	英語指導助手(外国青年)増員 10,692	13,200	13,200	市内小中学校に派遣している英語指導助手(AET)2名に加え、平成17年9月より小学校専属英語指導助手1名を配置し、国際理解教育の推進に努めた。	進捗状況 計画どおり 決算額 10,573	

## 【大学連携の推進（地域社会における連携）】

(単位：千円)

事務事業名	事業概要	計画期間(下段：事業費)			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-8 地域文化財教育活用プロジェクト 担当課：文化交流推進課	鳴門教育大学・大塚国際美術館・本市が連携し、地域の文化施設を活かした、子どもに豊かな文化体験学習の機会を提供する。	継続			子ども達が芸術と出会い、発見する楽しさを体感することを目的として大塚美術館でN*CAPを4回実施した。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	

【大学連携の推進（学校教育における連携）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-8 学校教育における連携・協力の推進	鳴門教育大学との連携・協力のもと、これまで行ってきた教員インターンシップ事業や部活動等支援ボランティア派遣事業をはじめ、協力事業の充実を図る。				昨年引き続き、鳴門教育大学と連携・協力し、教員インターンシップ事業など協力事業を行った。	進捗状況 計画どおり	
担当課：学校教育課		継続				決算額	

【生涯学習の推進と青少年の健全育成（学習活動の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-4 各種学級（女性・成人・高齢者学級）の推進	学習内容の充実や学習方法の改善を図るとともに、各種学級の効率的な運営を進め、自主的かつ主体的な活動を促進する。				平成16年度に引き続き、社会教育指導員1名を公民館や集会所で開催する各種学級のコーディネーターとして、学級・講座を開設した。講師のデータベース化とともに、学級開設等のマニュアルを見直し作成した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：生涯学習課		自主的運営の導入/学級編成などの見直し 815	810	810		決算額	

【生涯学習の推進と青少年の健全育成（公民館活動の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-4 公民館の弾力的活用の推進	地域のニーズ・実情に添いながら、これまで以上に地域との協働による公民館運営を進め、弾力的で独自性を生かした活動を展開する。				有人（大型）公民館9館については、地域住民との協働による公民館運営を目指して、市職員としての公民館職員に替わって、地区自治振興会やNPO法人に公民館運営の一部を委託した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：生涯学習課		公民館運営・活動の見直し 22,117	22,110	22,110		決算額	

【生涯学習の推進と青少年の健全育成（青少年健全育成の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重1-2 地域子ども教室推進事業（対象：小中学生）	国の事業として、鳴門市地域子ども教室実行委員会を設立し、地域の協力を得て実施されるさまざまな体験交流活動などを盛り込んだ、子どもの居場所づくりを促進する。				平成16年度開設の4小学校区に加えて、3小学校区を追加して計7小学校区で開設した。各地区の自治会や子ども会、老人クラブなどと連携し、地域の特性を生かした活動に取り組めた。教室を周知・啓発するリーフレットと平成17年度活動報告書を作成し、対象とする保護者や学校など関係者に配布した。	進捗状況 計画どおり	
担当課：生涯学習課		継続 (10,298)	全小学校区で開設 (15,440)			決算額	

【市民参加の図書館運営の推進（図書館活動の推進）】

（単位：千円）

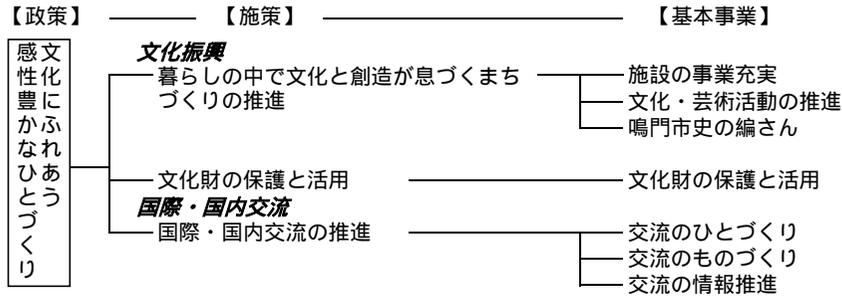
事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-4 NPO法人との協働による図書館運営	業務の一部委託など、NPO法人との協働による図書館運営をさらに充実させ、開館時間の延長など利用者へのサービス向上を図る。	開館時間延長の検討・準備 5,950	開館時間延長の実施 6,080	6,080	NPO法人との協働による図書館運営はカウンター業務、各種事業とも順調に進んでいる。木・金曜日の開館時間延長については、平成15年度の試行期間を経て平成16年度より実施し、平成17年度は定着し利用者が増加してきた。	進捗状況 計画どおり 決算額 5,950	
重6-4 コンピューター情報システムによる図書資料の提供サービス	図書資料の完全データベース化を進め、市内小中学校とのネットワーク活用をさらに図るとともに、インターネット検索システムの拡充や市域を越えた広域的な図書館運営の検討を進める。	システム等検討 1,359	システム等整備 5,600	7,100	図書資料が完全データベース化され市内小・中学校とのネットワーク事業の体制は整い少しずつではあるが活用が進んでいる。また、インターネットによる予約貸出が出来るよう企画情報課と検討会を始め、平成18年度の導入に向けて進んでいる。	進捗状況 計画どおり 決算額 453	

【生涯スポーツの振興（スポーツ活動の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
Jリーグホームタウンを通じたまちづくり事業	徳島ヴォルティスのホームタウンとして他団体と連携を深め、Jリーグ推進を進めながら、全てのスポーツの振興を促し、健康的で活気に満ち溢れたまちづくりを推進する。	継続 -	-	-	徳島ヴォルティスに対する市民の関心を高めるため、「なると」・スポーツサポートネットワーク」と協働して取り組むとともに、市民や市民団体と徳島ヴォルティスをつなぐパイプ役として、ヴォルティスの地域貢献を支援した。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	
重6-4 スポーツ振興事業	スポーツ少年団の育成や中学校のスポーツ活動、各種大会の開催などを支援し、本市におけるスポーツ振興を促進する。	継続 5,452	5,450	5,450	平成17年度における体育行事（スポーツ少年団・小、中学校）は計画どおり実施するとともに、各種大会開催支援・競技力の向上に努めた。	進捗状況 計画どおり 決算額 6,447	
新 重6-4 総合型地域スポーツクラブの設立	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの組織づくりを推進する。	調査・検討 -	設立準備 -	設立 -	本市の体育協会及び鳴門市体育指導委員・スポーツ関係者等へ総合型地域スポーツクラブ設立に向け、準備委員会の発足を図りたいとの要望を周知し、支援を要請した。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	

第2節 文化にふれあう感性豊かなひとづくり



【暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進（施設の事業充実）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-7 賀川豊彦記念館活性化事業 担当課：文化交流推進課	指定管理者制度の導入検討を進め、調査研究及び事業の企画実施を充実させるなど、賀川豊彦記念館の活用を推進する。	指定管理者制度の導入検討 1,900	指定管理者制度の導入 1,900	1,900	平成14年度から継続して、事業の企画実施及び調査研究をNPO法人に委託して行ってきた。平成18年度からの指定管理者制度の導入を図るための準備を進めた。	進捗状況 計画どおり 決算額 1,900	
重6-7 文化会館活性化事業 担当課：文化会館	文化会館の活性化を図るため、自主事業の拡充や多面的利用を推進するとともに、指定管理者制度の導入を検討する。	自主事業充実・貸し館利用拡大 2,603	指定管理者制度の導入検討 2,600	2,600	第24回ベートーヴェン第九演奏会、金管五重奏演奏会、鳴門市芸能祭、なるとDeシネマ実行委員会などによる映画上映会の開催など、さらに映画「バルトの楽園」徳島ロケ記念イベントの開催など自主事業と文化団体との多面的利用を図った。	進捗状況 計画どおり 決算額 2,429	

【暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進（文化・芸術活動の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-7 文化振興の推進	鳴門市芸術祭の開催など、市民が文化・芸術に親しむことのできる機会の拡充を図るとともに、市民が主体的に参加する個性的な地域文化の創造を促進する。	継続			鳴門市文化協会へ委託し次の4事業を行った。 鳴門市文化展(5月)・鳴門市展(10月)・鳴門市芸術祭(11月)の実施・なると市民文芸の発刊(3月)	進捗状況 計画どおり	
担当課：文化交流推進課		900	900	900		決算額 900	
重6-7 第22回国民文化祭とくしま2007開催事業	平成19年度に徳島県で開催される国民文化祭の成功に向けて、実行委員会を設立して準備を進めるとともに、開催を通じて地域文化の振興や文化・芸術活動の推進を図る。	実行委員会設立/イベント実施	プレ大会実施	本大会開催	第22回国民文化祭鳴門市実行委員会を設立し、ノウハウ収集、市民への広報など準備を進めるとともに、日本文化デザイン会議のイベント開催や映画「バルトの楽園」の誘致支援を行った。	進捗状況 計画どおり	
担当課：国民文化祭推進室（文化交流推進課・商工観光課）		5,900	7,600	19,000		決算額 5,900	

【文化財の保護と活用（文化財の保護と活用）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
福永家住宅・塩田保存活用事業	国指定重要文化財に指定されて28年が経過しているが、劣化が著しく、その保護管理を進めるための環境整備を行う。	継続			所有者と今後の保護管理について協議を行ったが、条件面での合意に至らなかった。	進捗状況 未達成	所有者と条件面で合意に至らなかったため。
担当課：生涯学習課		-	-	-		決算額 -	
鳴門板野古墳群整備活用事業	歴史上また学術上価値が高く国指定史跡の指定候補の古墳を中心に、県と協調して環境整備および調査活動を行う。	継続			天河別神社古墳群1号墳の墳丘東側の損傷状況の確認と石室の構造確認を実施。非常に特徴のある竪穴式石室を確認し、現地での調査内容説明会と、講演会を実施した。また、県指定史跡大代古墳については、地元で保存会が結成され、県との委託契約により環境整備と、一般公開の日を設け、広く公開していくこととなった。	進捗状況 計画どおり	
担当課：生涯学習課		2,000	4,000	3,780		決算額 2,014	
市域内出土収集文化財活用事業	市域内出土収集文化財の整理・収集を行うとともに、市民に広く公開する。	収集文化財の整理/公開に向けての条件整備			出土収集した文化財については、小学校への貸出や、出前講座による公開を実施しているが、恒常的に展示・活用できる施設の確保までには至っていない。	進捗状況 未達成	出土収集した文化財を有効に展示・活用できる既存施設の確保ができなかったため。
担当課：生涯学習課		-	-	-		決算額 -	

【国際・国内交流の推進（交流のひとづくり）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-5 交流推進事業	交流活動の活発化を目的とする市民・民間団体が主体となった推進協議会を設立するなど、歴史と文化に培われた文化を基盤とした姉妹都市や親善都市との交流により、市民主導の交流のまちづくりを目指す。			→	「日本におけるドイツ年」記念事業や映画『バルトの楽園』の地元支援に協力するなど、姉妹都市や親善都市との交流推進に努め、市民啓発に力を注いだ。	進捗状況 未達成	市民主導の活動を進めるための組織づくりには至らなかった。
交流推進組織づくり				決算額 -			
担当課：文化交流推進課							
重6-5 国際交流記念事業	ドイチェス・フェストinなるとなどの継続事業に加えて、平成17年の日本におけるドイツ年協賛事業を実施することで、全国に情報発信するとともに、日独国際交流の伸展を図る。	→			「日本におけるドイツ年」の協賛事業として、ドイチェス・フェストinなるとを始め、様々な事業を実施し、県内にドイツ年の意識を定着させたほか、全国的にも本市の日独国際交流事業を情報発信できた。	進捗状況 完了・終了	
日本におけるドイツ年協賛事業の実施	2,480			決算額 1,500			
担当課：文化交流推進課・ドイツ館							

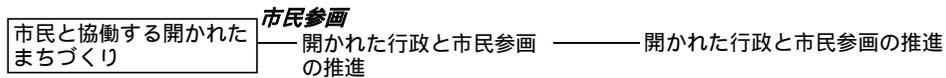
【国際・国内交流の推進（交流のものづくり）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重6-5 ドイツ館の整備充実	日独国際交流の中核施設として、指定管理者制度の導入も含めたドイツ館の整備充実を図るとともに、積極的に国内外への情報発信を行う。	→			ニーダーザクセン州政府ゴルフ首相の来鳴を記念し、同州の展示コーナーをリニューアルオープンしたほか、指定管理者制度の導入のための準備を進めた。またその一環として、受付・案内等の一部業務委託も実施した。	進捗状況 計画どおり	
展示コーナー改修/受付・案内等の一部業務委託	2,500			決算額 2,500			
担当課：文化交流推進課（ドイツ館）							

第5章 市民と歩むまちを支える行財政の仕組みづくり  
第1節 市民と協働する開かれたまちづくり

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【開かれた行政と市民参画の推進（開かれた行政と市民参画の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<p>重9-1</p> <p>情報公開制度の推進と個人情報保護制度の適正な運用</p> <p>担当課：総務課</p>	<p>守るべき情報は守り、市政に関する情報は積極的に公表し、行政の説明責任を十分に果たして、公正の確保と透明性の向上を図る。</p>	<p>ファイリングシステム維持管理/情報公開制度と個人情報保護制度の適正な運営</p> <p>1,962</p>			<p>情報公開は38件の請求に対し開示等を行った。個人情報情報は職員採用試験結果34件の簡易開示を行った。また、両制度に対する土地開発公社や指定管理者の義務について情報公開審査会による答申を得て条例を整備し制度の充実を図った。ファイリングシステムに対する意識や技術の向上を目指し、外部講師による研修及び実地指導を行った。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p> <p>決算額 1,737</p>	
<p>重9-1</p> <p>広報誌充実事業</p> <p>担当課：秘書広報課</p>	<p>一層読みやすい「広報なると」の紙面作りとして、掲載内容、多色刷化、増頁の検討など広報紙の充実を図る。</p>	<p>増ページ 7,160</p>	7,160	7,160	<p>掲載する情報の多い9月・12月・2月の各号について、通常より4ページ増の24ページとした。また、市民の登場を増やしたり、表やグラフ、写真等を随所に掲載するなど、親しまれるとともに読みやすい紙面作りに努めた。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p> <p>決算額 7,144</p>	
<p>重2-</p> <p>「声の広報」ホームページ掲載事業</p> <p>担当課：秘書広報課</p>	<p>障害者・高齢者に配慮した広報活動の充実のため、ボランティアグループが現在実施している「声の広報」を市公式ホームページに掲載する。</p>	<p>音声データ作成の研修/ホームページに掲載</p> <p>50</p>			<p>ボランティアグループが製作している「声の広報」をホームページに掲載できるよう整備した。</p>	<p>進捗状況 未達成</p> <p>決算額 24</p>	<p>データ量が大きいなど、問題があるため、ホームページ掲載については検討中。</p>
<p>重9-1</p> <p>行政評価システムの導入</p> <p>担当課：企画情報課</p>	<p>総合計画の推進を図るためのツールとして行政評価システムを導入し、各事業の再点検を行い、限りある財源の中で効果的・効率的な行政運営を推進する。</p>	<p>導入/研修 1,135</p>	見直し/評価対象の拡大 1,130	継続 1,130	<p>職員対象の研修及び任意に選定した36事業について試行的に事務事業評価を実施した。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p> <p>決算額 1,131</p>	

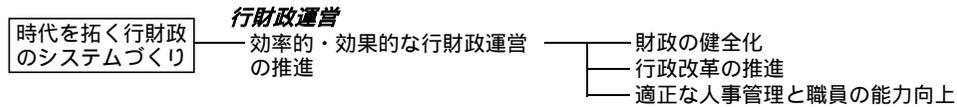
【開かれた行政と市民参画の推進（開かれた行政と市民参画の推進）続き】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<p>重9-1</p> <p>パブリック・コメント制度の導入</p> <p>担当課：企画情報課</p>	<p>市民との情報の共有化を図り、市民参画による開かれた行政システムを構築するため、計画の策定段階から市民の意見を取り入れるパブリック・コメント制度を導入し、随時実施する。</p>	<p>→</p> <p>導入</p> <p>-</p>			<p>パブリックコメント手続実施要綱を制定した。4つの案件についてホームページ及び広報などにて意見を募集し、結果の公表を行った。</p>	<p>進捗状況</p> <p>完了・終了</p> <p>決算額</p> <p>-</p>	
<p>重9-2</p> <p>広域連携調査研究事業</p> <p>担当課：企画情報課</p>	<p>市民サービスの向上や効率化の観点から、広域行政、市町村合併についての調査・研究を進める。</p>	<p>→</p> <p>継続</p> <p>702</p>	<p>700</p>	<p>700</p>	<p>近隣自治体への働きかけや先進地視察、各種統計資料等を通して、市民サービスや事務の効率化における広域化のメリット・デメリット等の把握に努めた。</p>	<p>進捗状況</p> <p>計画どおり</p> <p>決算額</p> <p>411</p>	
<p>重9-1</p> <p>構造改革特別区域制度及び地域再生計画制度活用の研究</p> <p>担当課：企画情報課</p>	<p>本市の特性を活かした構造改革特別区域制度の導入及び地域再生について調査・研究を行うとともに、可能なものについては申請を行う。</p>	<p>→</p> <p>継続</p> <p>-</p>			<p>事例を調査・研究し、庁内協議を行った。</p>	<p>進捗状況</p> <p>計画どおり</p> <p>決算額</p> <p>-</p>	

第2節 時代を拓く行財政のシステムづくり

【政策】 \_\_\_\_\_ 【施策】 \_\_\_\_\_ 【基本事業】 \_\_\_\_\_



【効率的・効果的な行財政運営の推進（財政の健全化）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績			
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)	
重9-3 財政健全化計画の推進 担当課：財政課	財政健全化計画に基づき、市の行財政運営の将来像を展望し計画を推進する。	継続			平成16年2月策定の財政健全化計画に基づいた予算編成方針のもと、歳入面においては使用料・手数料等の見直し、遊休土地の売却等歳入の確保に努め、歳出面においては人件費の抑制・補助金の整理合理化等、さらなる削減に取り組んだ。平成17年度決算額においては、健全化計画上では402百万円と見込んでいた基金残高を118百万円にとどめることができた。	進捗状況 計画どおり 決算額 -		
市税徴収率向上対策事業 担当課：税務課	主要財源の安定的な確保や公平性の確保から、口座振替を推進し、徴収事務を充実・強化させ、徴収率の向上を図る。目標：現年度・滞納繰越分を合わせた徴収率85.6%（平成14年度）90%以上（平成20年度）	継続	8,000	8,000	8,000	「徳島滞納整理機構」への移管を図るため「鳴門市税滞納処分審査委員会」を設置し、高額・悪質滞納者と納税交渉を積極的に行うとともに、悪質滞納者には差押等滞納処分を実施した。県・市合同徴収、臨戸徴収、口座振替加入推進キャンペーン、租税教育等を実施し、徴収率現年分97.94%、滞繰分12.82%、全体86.08%で、いずれも前年度に比較して増となった。	進捗状況 計画どおり 決算額 7,636	

【効率的・効果的な行財政運営の推進（行政改革の推進）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績			
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)	
重9-4 行政改革後期実施計画の推進 担当課：総務課	行政改革後期実施計画の着実な実施により、危機的な財政状況から脱却し、財政健全化を図るとともに、市民サービスの向上と簡素で効率的な行財政システムを確立する。	継続				総務省から示された「集中改革プラン」の体系事項に沿って「行政改革後期実施計画」を整理・再編した「鳴門市集中改革プラン」を策定した。職員数は、全会計で32人削減し、経常収支比率94.2%、人件費比率30.7%となった。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	

【効率的・効果的な行財政運営の推進（行政改革の推進）続き】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
重9-4 業務マニュアルの作成 担当課：総務課	平成13年度から15年度までにマニュアル化研修を実施してとりかかった業務マニュアルについて、体系化した業務の全てを平成17年度中にマニュアル化し、業務の効率化を図る。	→			全業務のマニュアル化には至っていないが、主たる業務を中心にマニュアル化を進め、業務の効率化に取り組んだ。今後についても、業務のスクラップアンドビルド等にあわせ、順次、作成及び更新することとした。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	
重9-4 外部委託の検討・実施 担当課：総務課	市が直接実施するよりも、効果的・効率的に目標が達成でき、市民サービスが向上すると見込まれる事務事業については、導入を積極的に推進する。	→			外部委託によりサービスの向上するもの、財政的に効果のあがるもの、職員数の削減につながるもの等の視点から、外部委託の推進に向けさらなる調査・研究を行った。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	
重9-4 組織機構の抜本的な見直し 担当課：総務課	時代に即した簡素で効率的な組織づくりを念頭におき、部課の再編、公営企業部門の統合などを含めた将来のあるべき鳴門市像を構築できる体制づくりのため抜本的な見直しを進める。	→			行政需要に的確に対応するためにブランド化推進室、国民文化祭推進室、情報システム室等を設置するとともに、政策の効率的実施を図るために、農業委員会の職員を農林水産課の職員の兼務とした。平成17年度の8部1企業局47課体制から平成18年度の1課減の8部1企業局46課体制とした。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	
重9-4 窓口業務の一元化 担当課：総務課	平成12年から市民課で税務証明等の発行を行っているが、市民の利便性向上のため、ワンストップサービスによる各種証明書発行事務や申請業務など窓口業務の一元化について調査・研究する。	→			窓口業務一元化についての研究を行った。	進捗状況 計画どおり 決算額 -	
重9-4 指定管理者制度の導入 担当課：総務課	指定管理者制度の創設により、本市の公の施設の管理運営現況調査を行い、すでに委託しているものは平成18年度から指定管理者による管理に移行し、他施設も可能なものから順次移行する。	→			ドイツ館、賀川豊彦記念館、老人福祉センター、観光情報センター、体操場、婦人会館の6施設について指定管理者制度導入に取り組み、平成18年4月から指定管理者制度に移行した。	進捗状況 計画どおり 決算額 60	

【効率的・効果的な行財政運営の推進（適正な人事管理と職員の能力向上）】

（単位：千円）

事務事業名	事業概要	計画期間（下段：事業費）			平成17年度実績		
		H17年度	H18年度	H19年度	平成17年度の実施内容		計画通り実施できなかった理由(未達成又は未着手)
<p>重9-5</p> <p>地方分権時代に即した人材育成研修</p> <p>担当課：人事課</p>	<p>「鳴門市人材育成基本方針」に基づき、「地方分権時代に即した人材育成研修」として位置付け、効果的、効率的な人材育成を積極的に進めていく。</p>	<p>継続</p> <p>8,597</p>	<p>7,590</p>	<p>8,590</p>	<p>各種研修のほか、自治大学校（3名）、市町村アカデミー（9名）、国土交通大学校（1名）、徳島文理大学大学院2年次（1名）への派遣研修を実施した。また、新たな「人材育成基本方針（第2次）」を平成18年3月に策定した。</p>	<p>進捗状況 計画どおり</p> <p>決算額 7,401</p>	